

大草の
ゆりや
ほちのへ
さのそ

ちん



洛永帝





文月也
あはれ
いあ



舞

凡そ一

やぶき

湯子の

かみかみ

宗濤



此は
 安ん
 浮橋
 かる
 也



本のも
 腕も
 橋か





富鏡房宗屋

北極詣

松一本

使

まじりや

神の

うや



角力にて遊べり
 火乃々々々々々



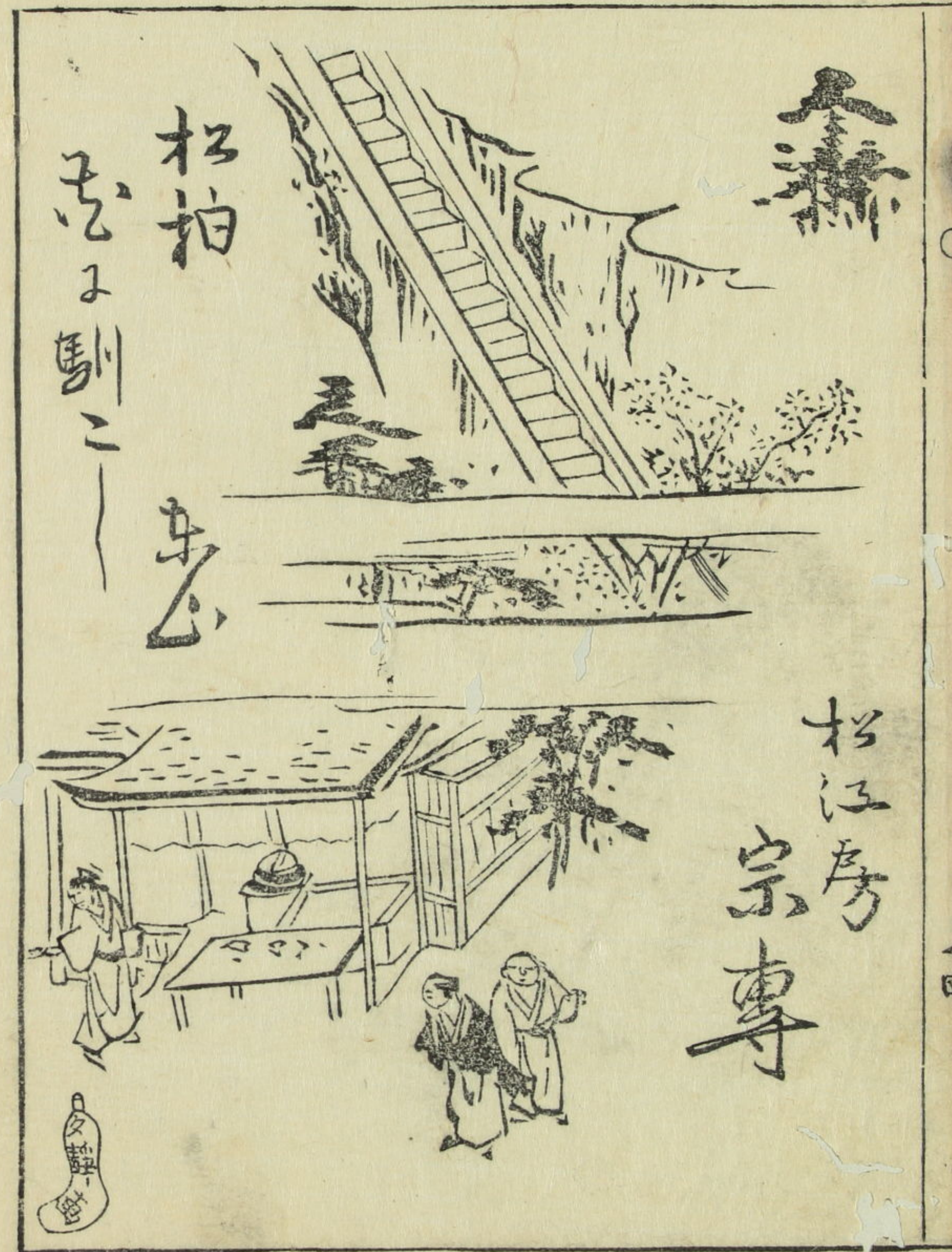


声如
水气
多如
孫子舟

苦熱

洛
金桃
△△
達三

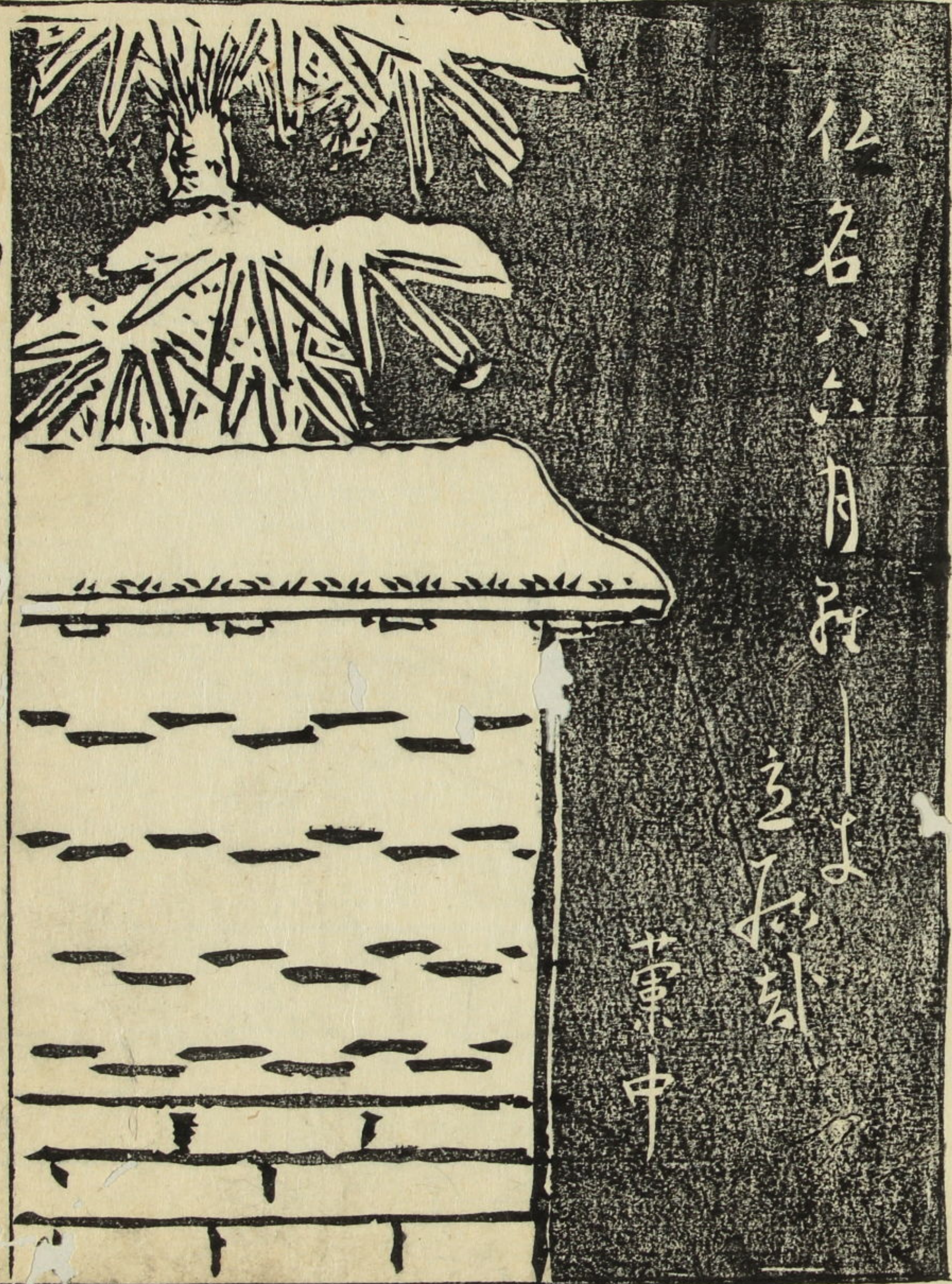
詩



松拍
志子
劃二
志

松江房
宗專

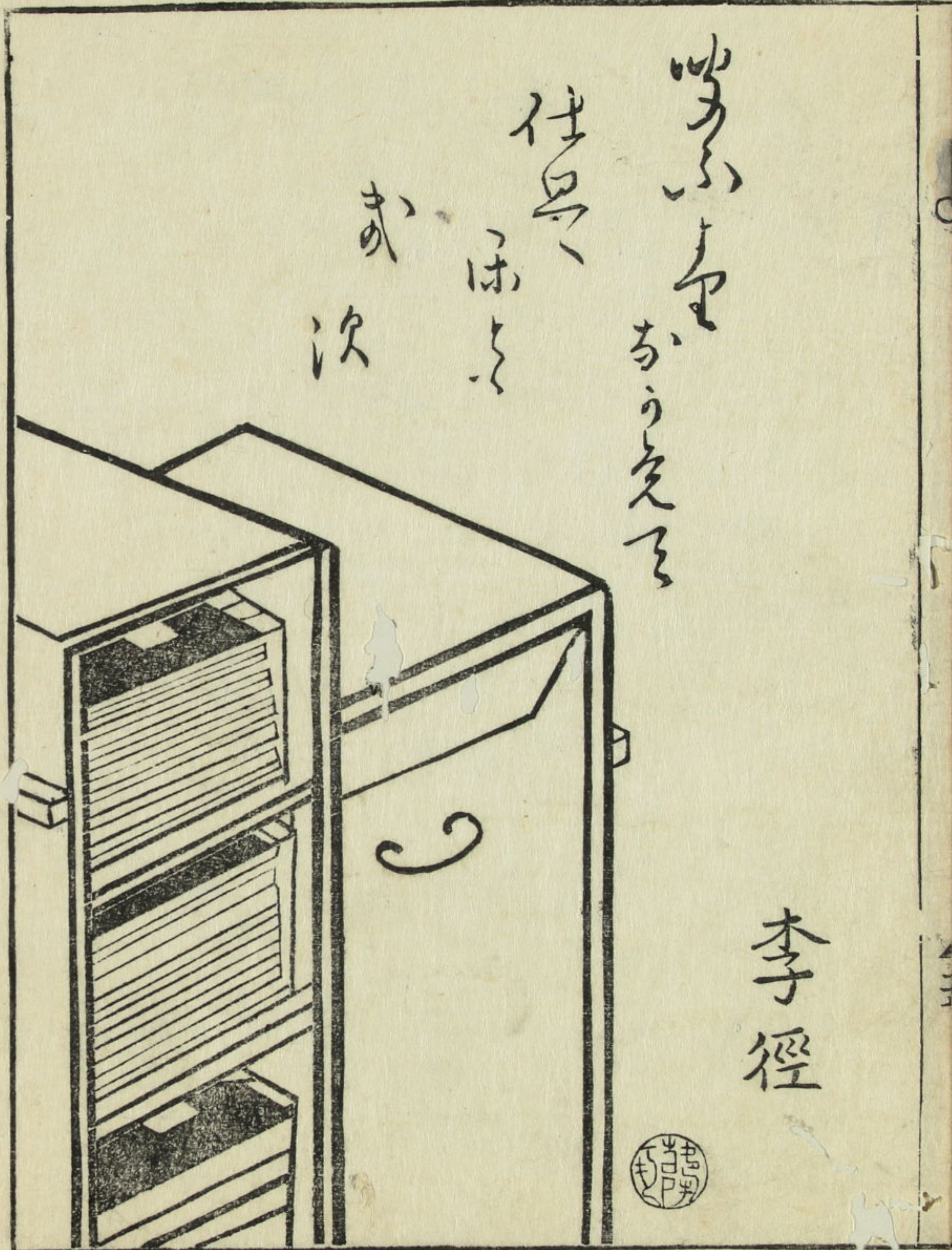
夕



仁名ハ六月

五月

葉中



笑ふ

かう

仕

は

あ

次

李徑





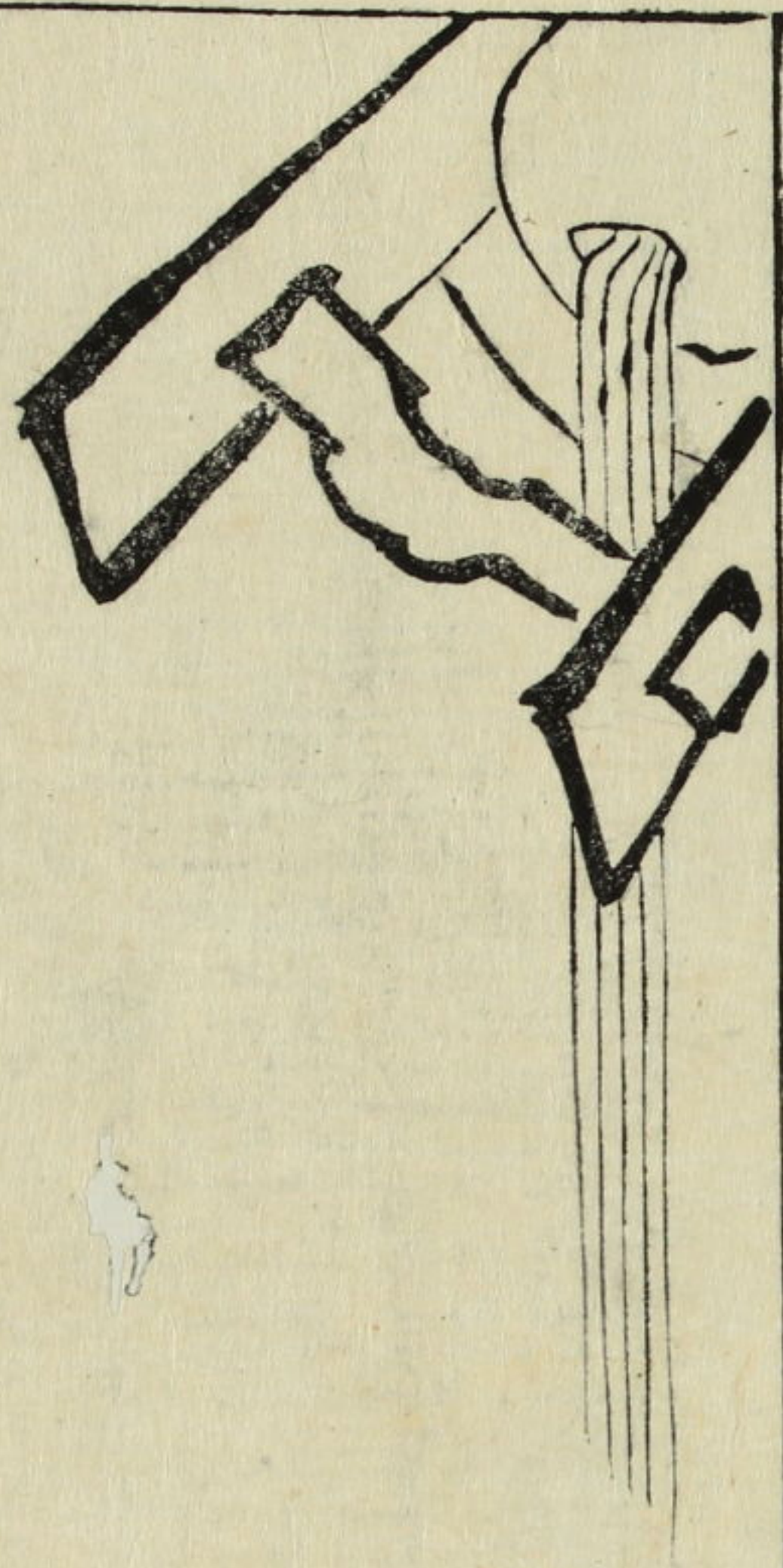
瓶の白と
あはれの中の
手本への

やん少の遊
あつらふ
そつへ

老の伊ま
あつらふ
十三夜

藤のかかり
あつらふ
あつらふ

右
百葉庵
楚雀



ちぬよ

引く

弓も

あ

山田

青義房

紅雄





普羅馬
山節



七夕

系や後

始

の

生
合
篇





葛野自画

影上一管
山之

七



之

人作向

雲雀う那

怡顏亭
自画



やいしを記さる小舟れく東山は格一
 六乃の舟柄り盆くくしむまをき
 一乃記さる籠と別世果是時をきまの口



舟の舟末乃

下河原

一片舎

来々画

六

晴五ノ

かよふ小町
兼時
画



牛

風草舎

兼達

むろの
早々
好色小娘
の
子
省江林
眉山



夕静画
醉花
眉山









十月

廿

出

銀

玉

枝

やり
 あり
 あり
 あり
 あり

川の幅



坂市館
 布谷



干状
 画え

仇
 裏
 薄
 身
 見

去年
は
は
は

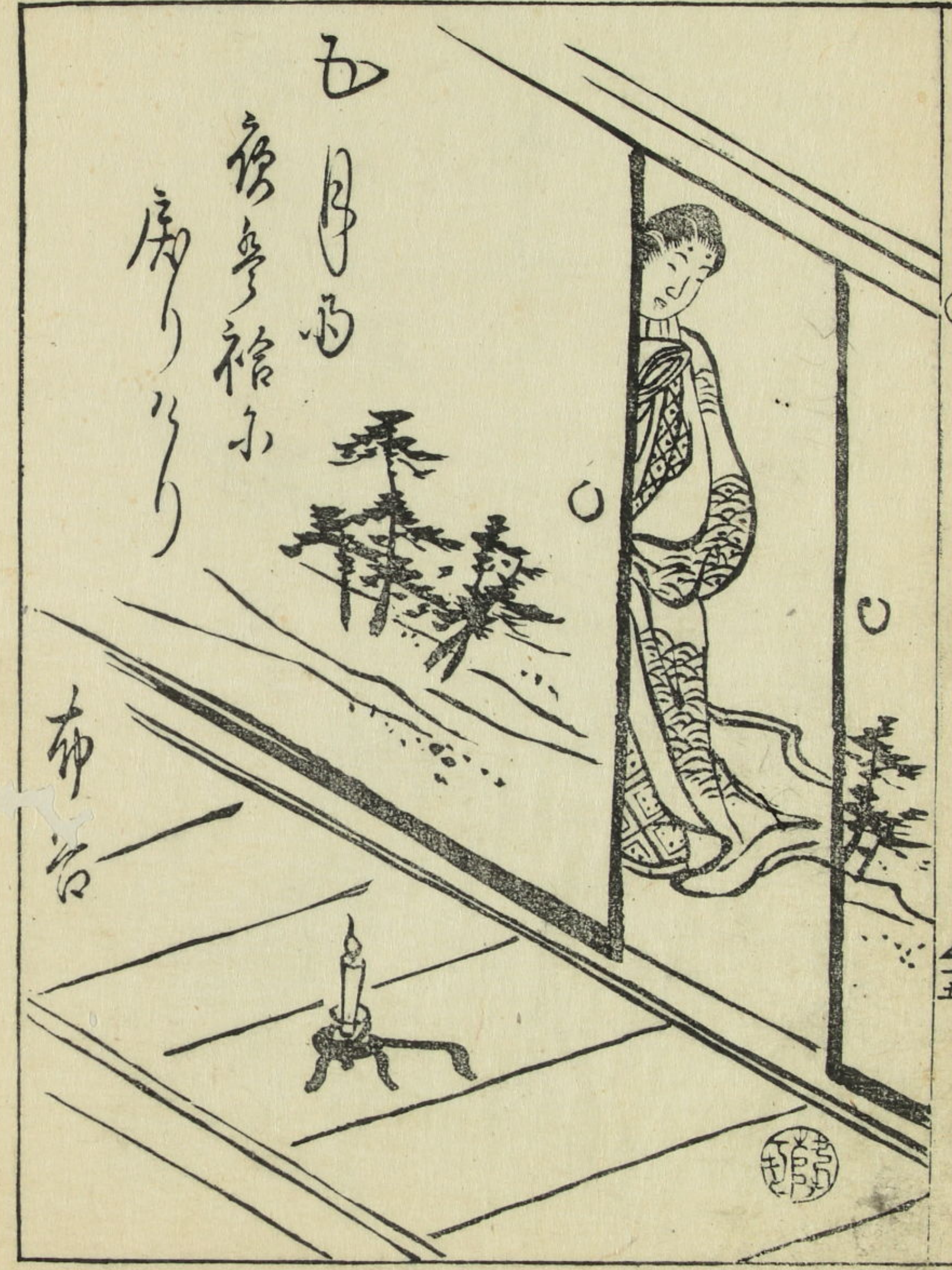
以て



浪花

太壯軒

静山自画



五月

夜多福尔
病り

布



茶のまじり
あまのあ

急集

呑獅



か
羊や
外の花
まの穂

花洛
東車舎
里朝



及吉丹後白

織姫の



火燵の

魯溪

五十二

あさるる

水はどま

えりふ

凡草



五十二



彼中松山 隱身舎

春收

楽々人
肥き人
虚無僧子



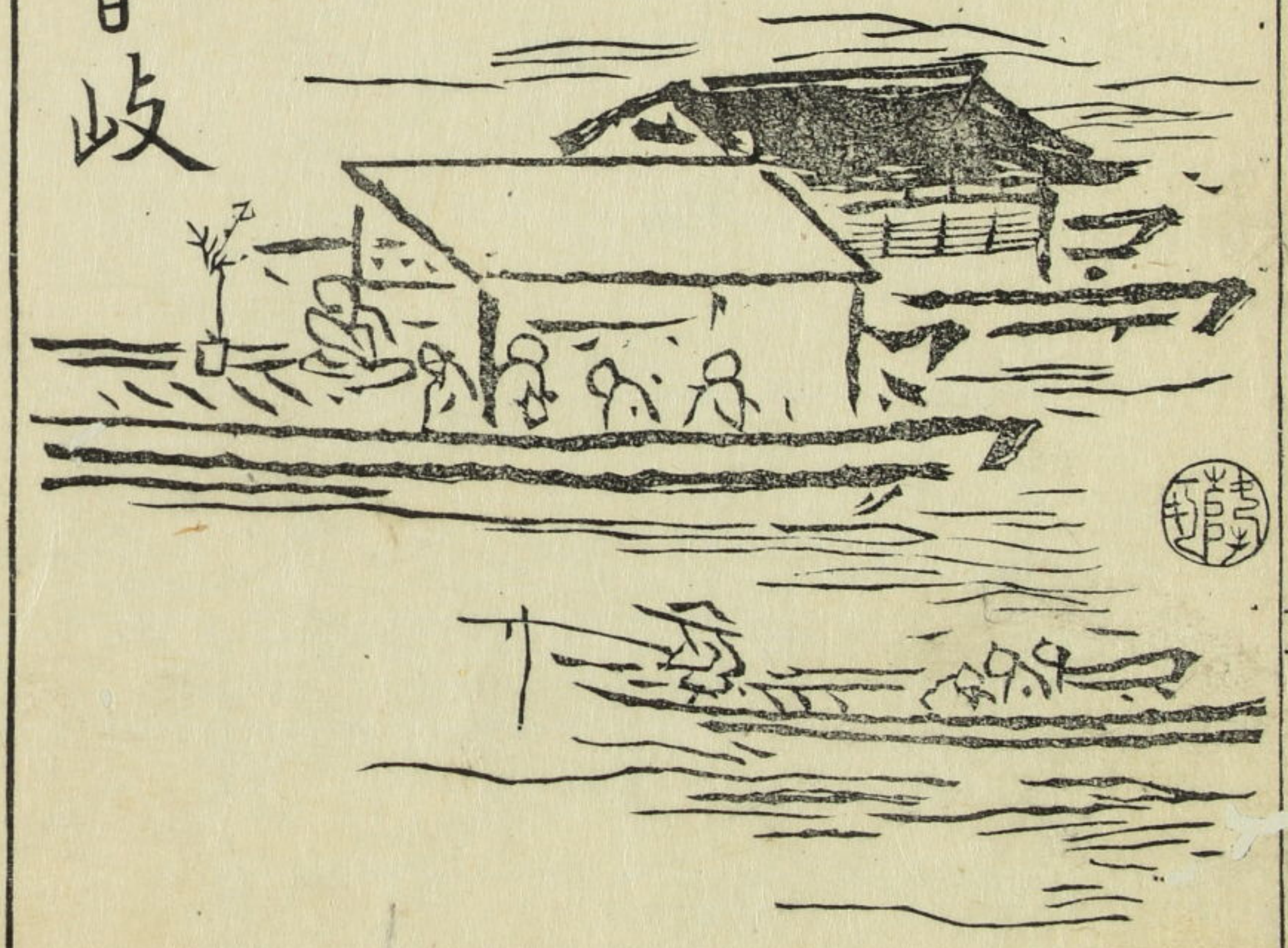
字の戸を梅の画の真も
空る日よふを
福

三ッ二ッ等や
其室の梅の花
其室



人涼之竹乃光之
年子内

香岐



岸の梅

之川

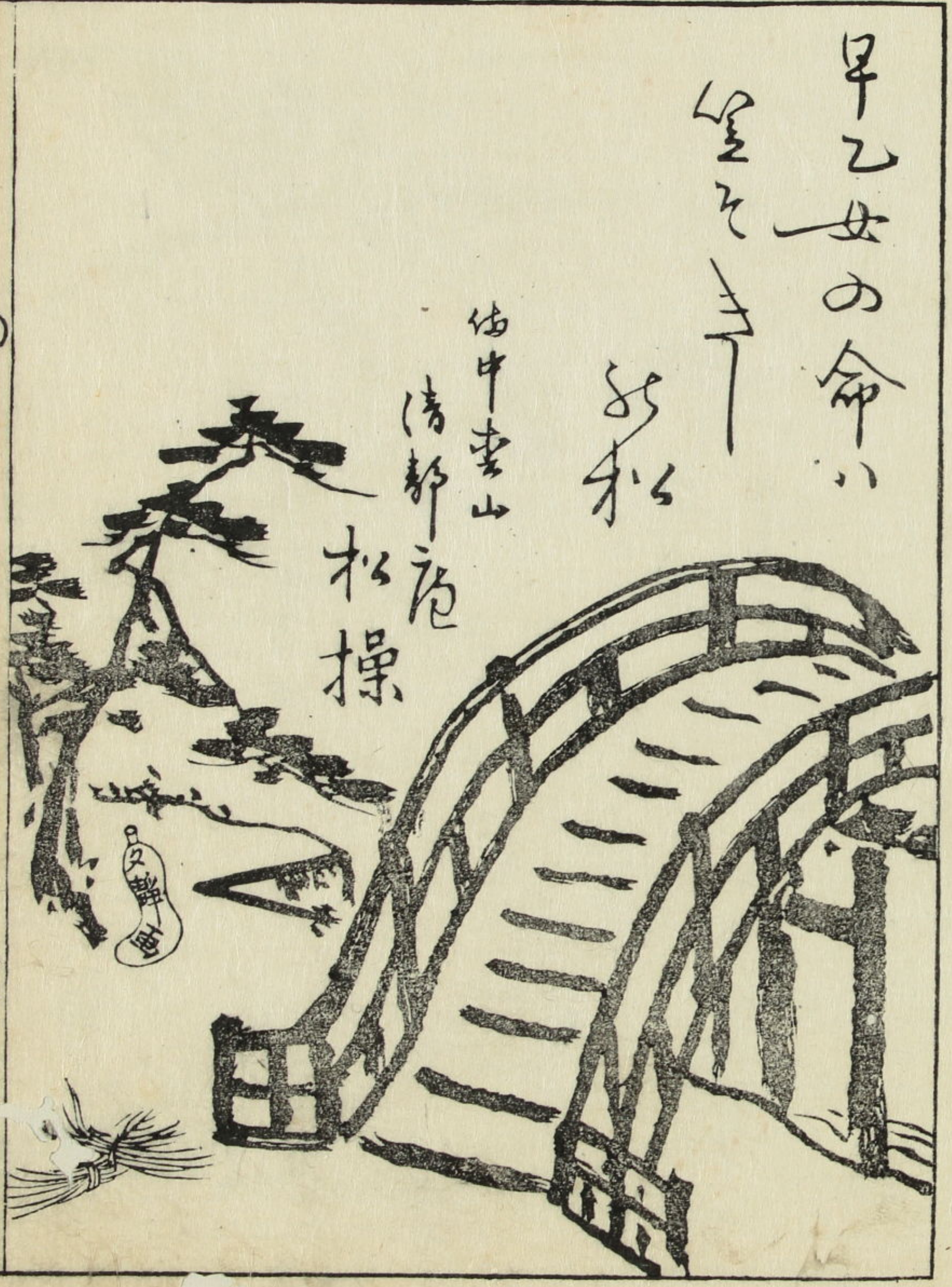
氣ハ

風猶



山中
好

春黛



早乙女の命ハ

望ミキ

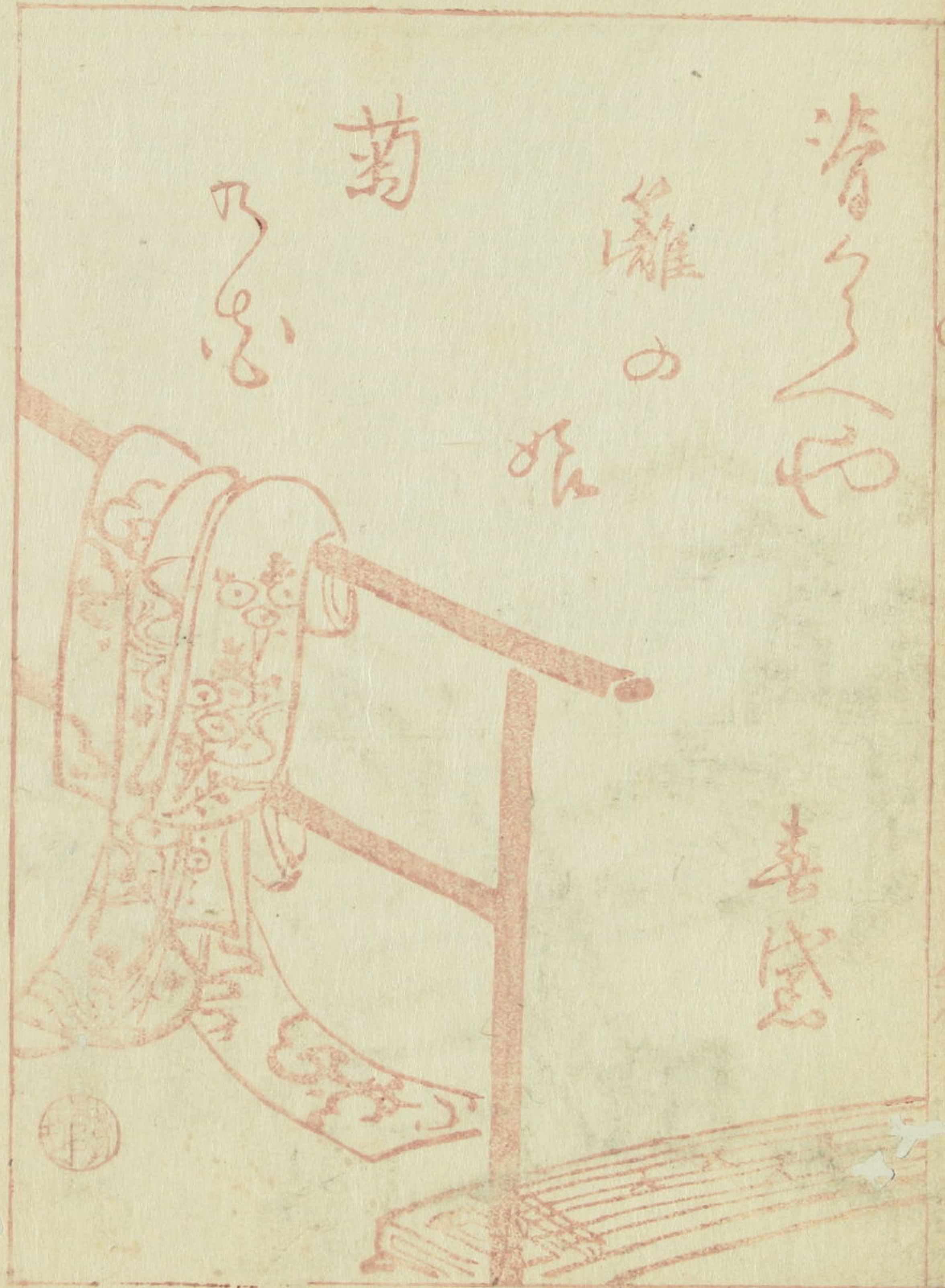
和

山中堂山

清静庵

松操

又



清々人

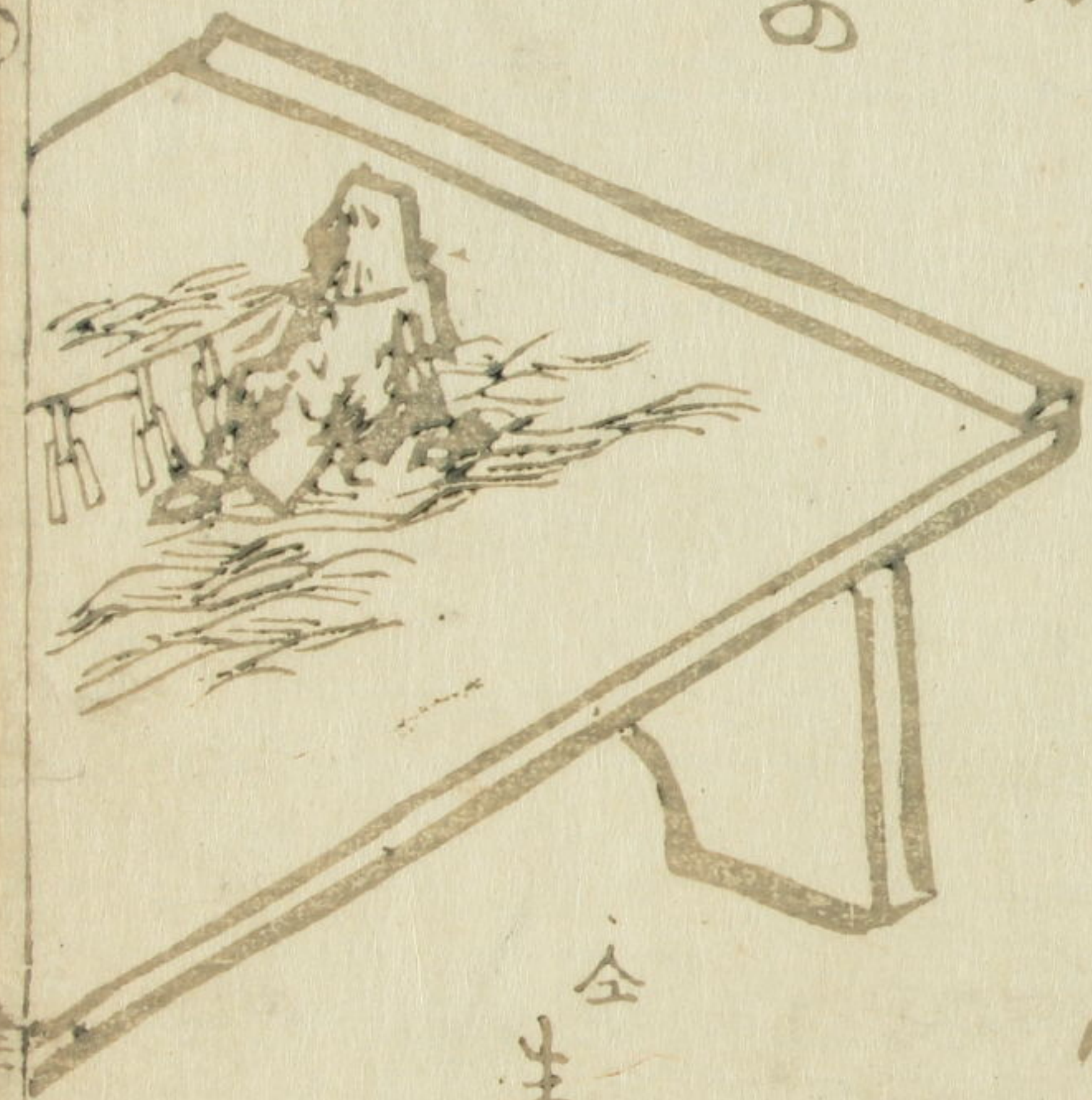
離

娘

菊

乃心

喜成



其

の

力

之

也
二
夏

全
壽
岐

富士



備中玉壺

信原氏

客之

母孝石

何子里

帆
照
子
也



九九



華母扇綫

持

悟氣哉

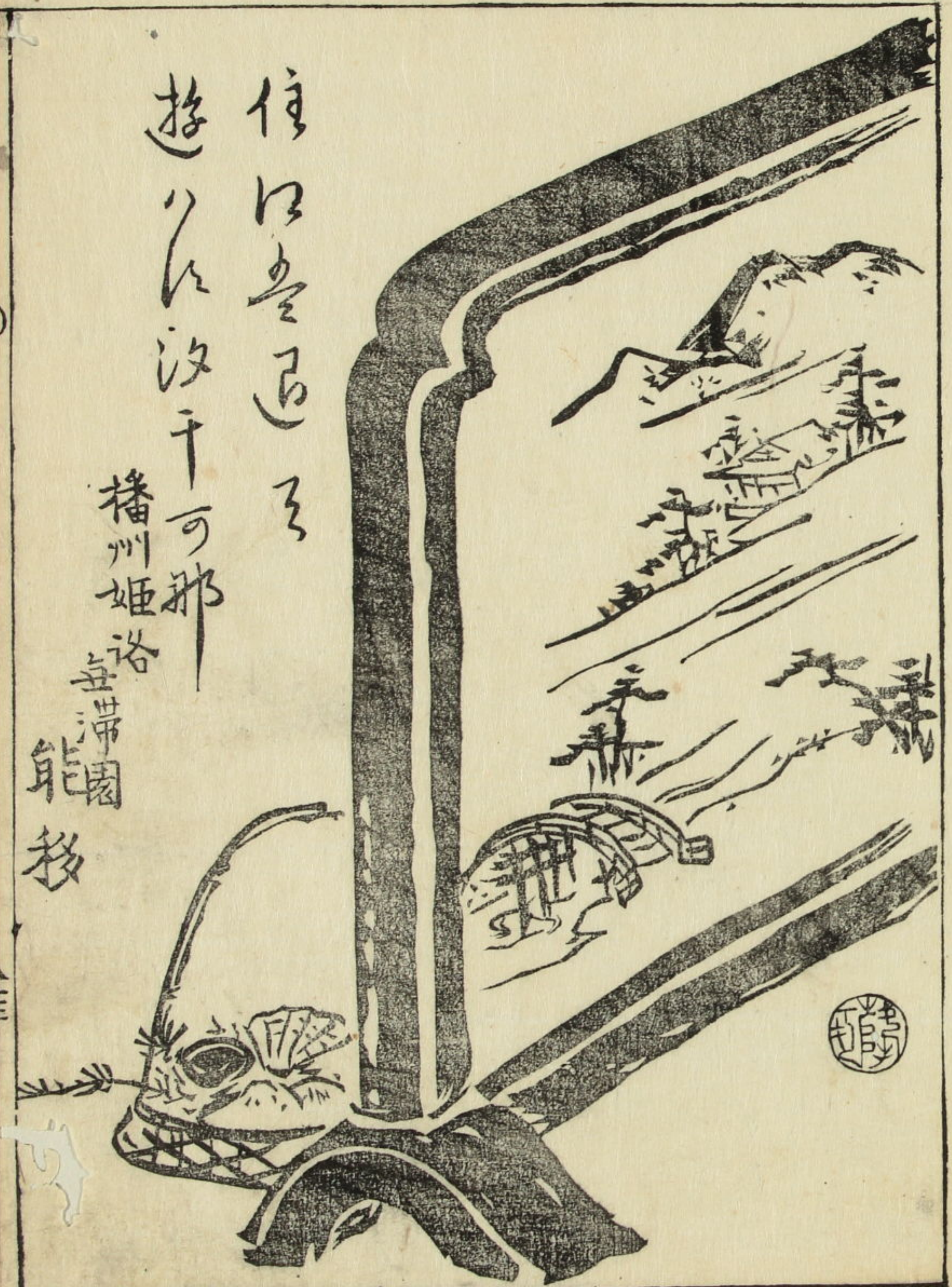


備前伊部

柳紅舎

文枝





住は冬山
遊は汝干可那

播州姫路
五滞園
能移



鳴神の

鳴残

西瓜うぶ

伊部
三木
作木





指
 石山の
 六の花

泉州丹波田

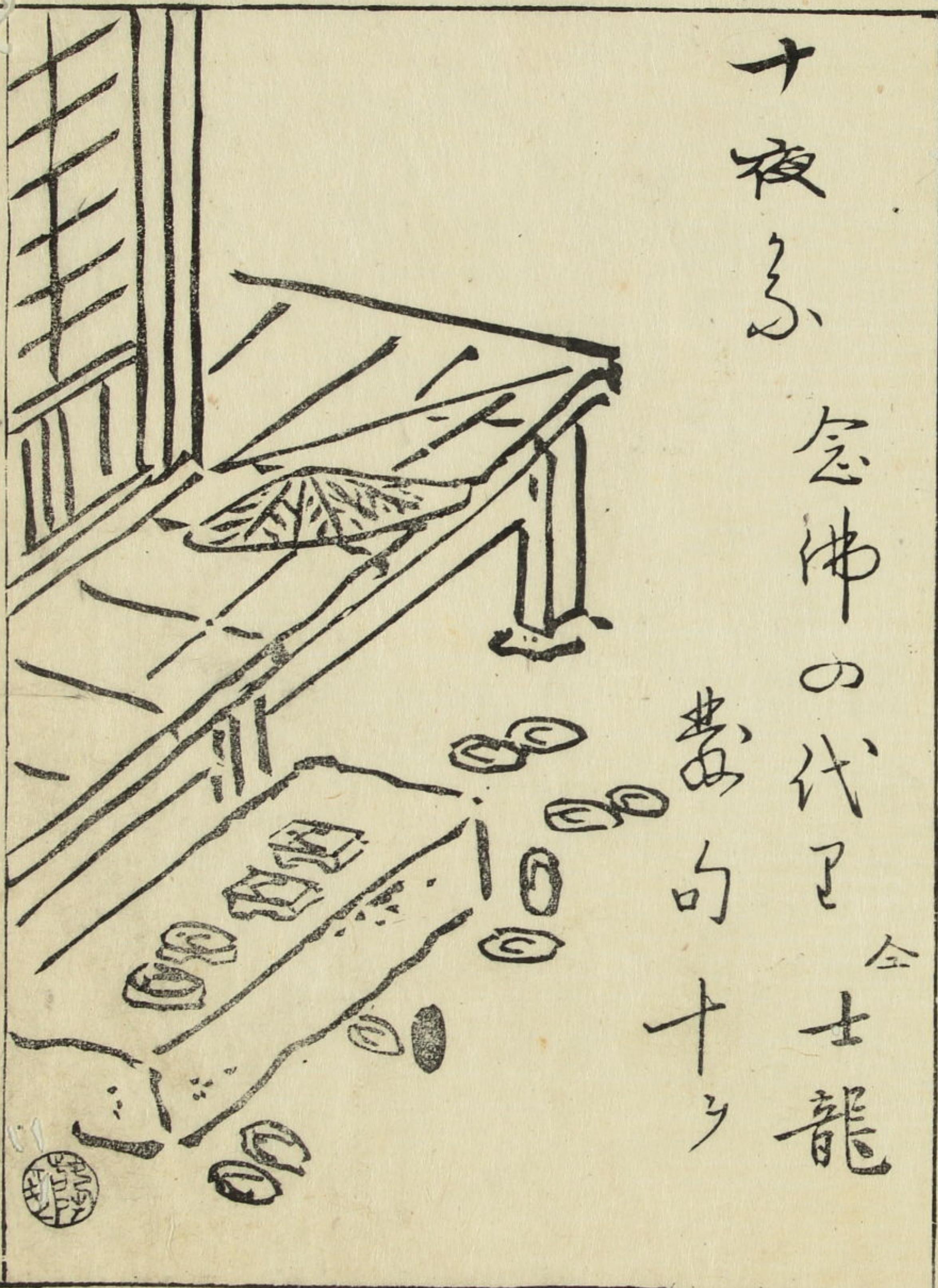
風月亭
 子画



海棠也
 是如唐土院の風俗

全
 能移

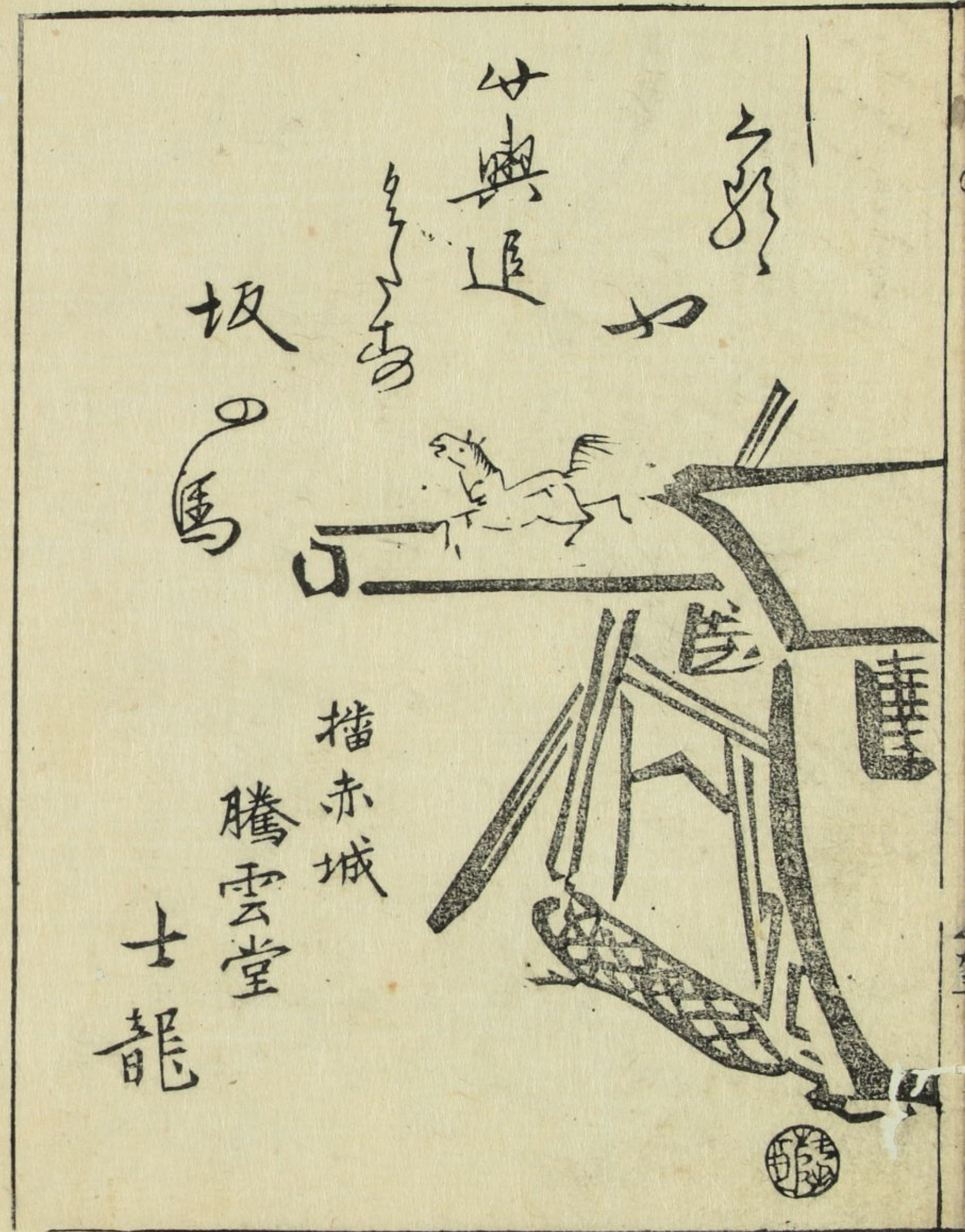




十夜系

念佛の代り今士龍

藝の十々



廿與進

之

坂の馬

播赤城

騰雲堂

士龍





老幼
 護も
 若菜

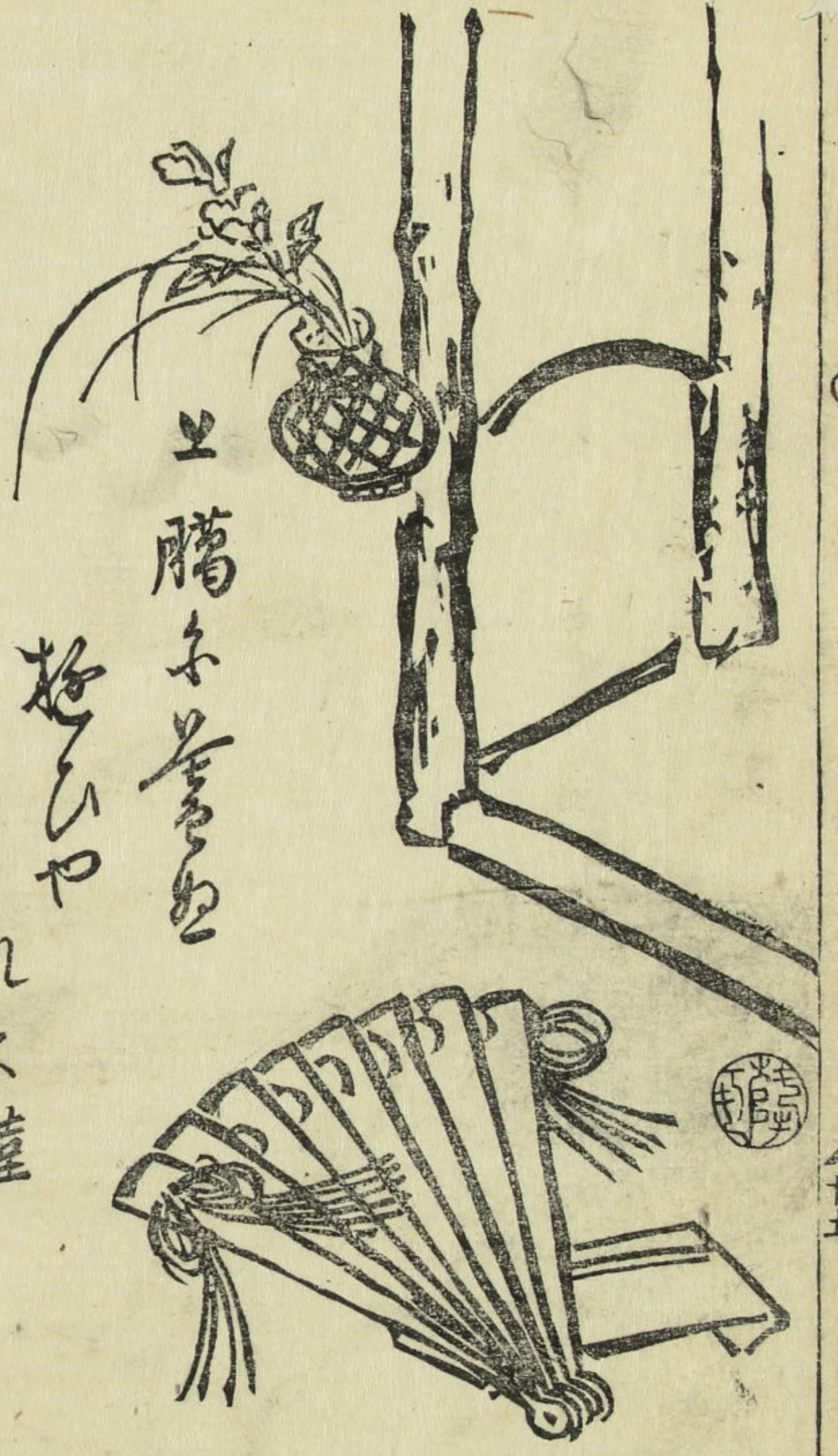
江丹中之川
 松栢亭
 後彫



鶯
 秋乃
 昏

赤穂
 玉壺坐
 丹仙

子
 四十
 阿列德
 亭々々
 百丈



上
 臘
 木
 榿

勢
 兔
 汪



竹山徳府

自由齋南水

婦くさふや其
夜り夢り
釋迦如來



あふくふま

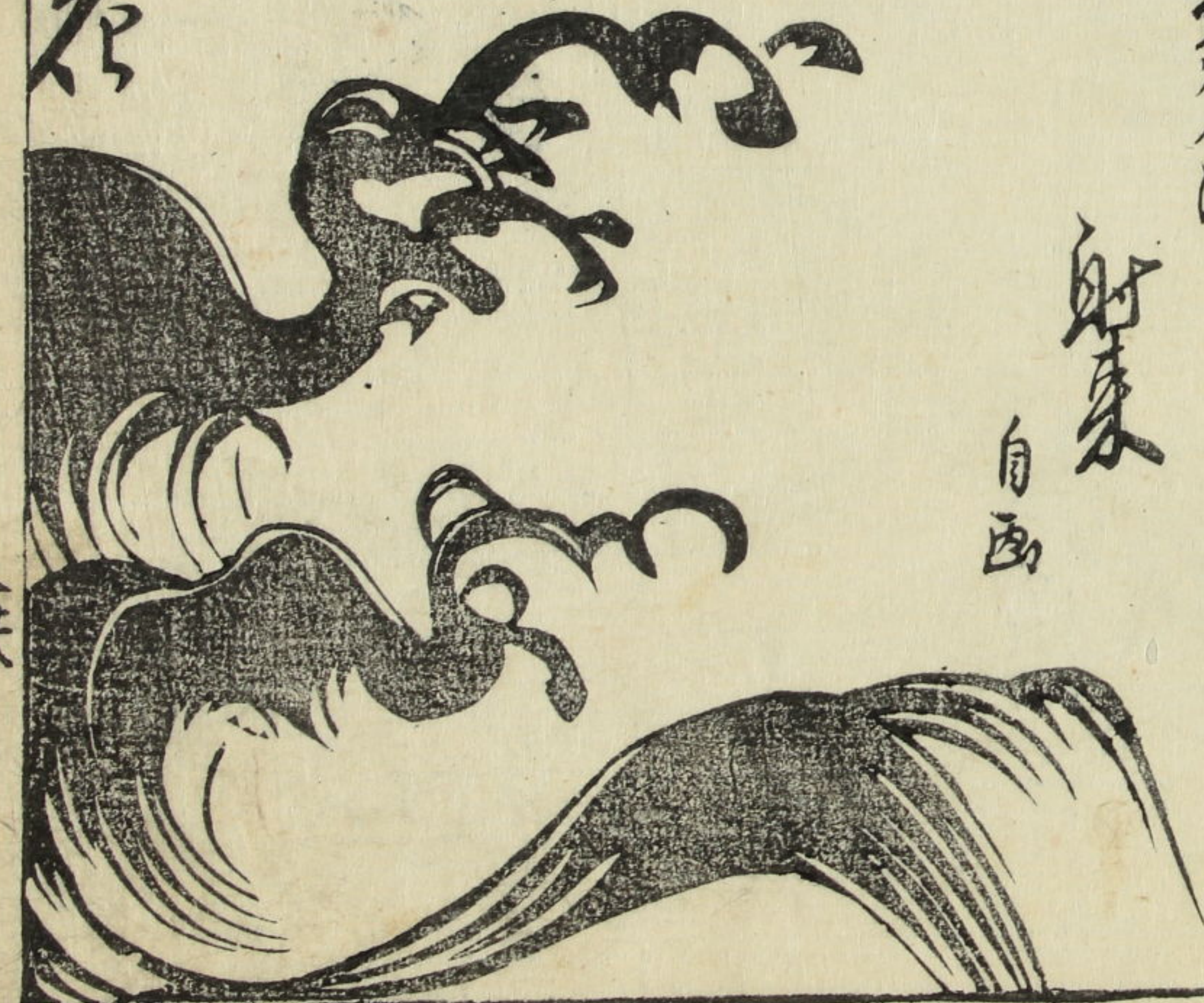
後うら寝入
暑さう那

今
百車



浦安
 碓
 梅

網乃者



龍川今派

射来

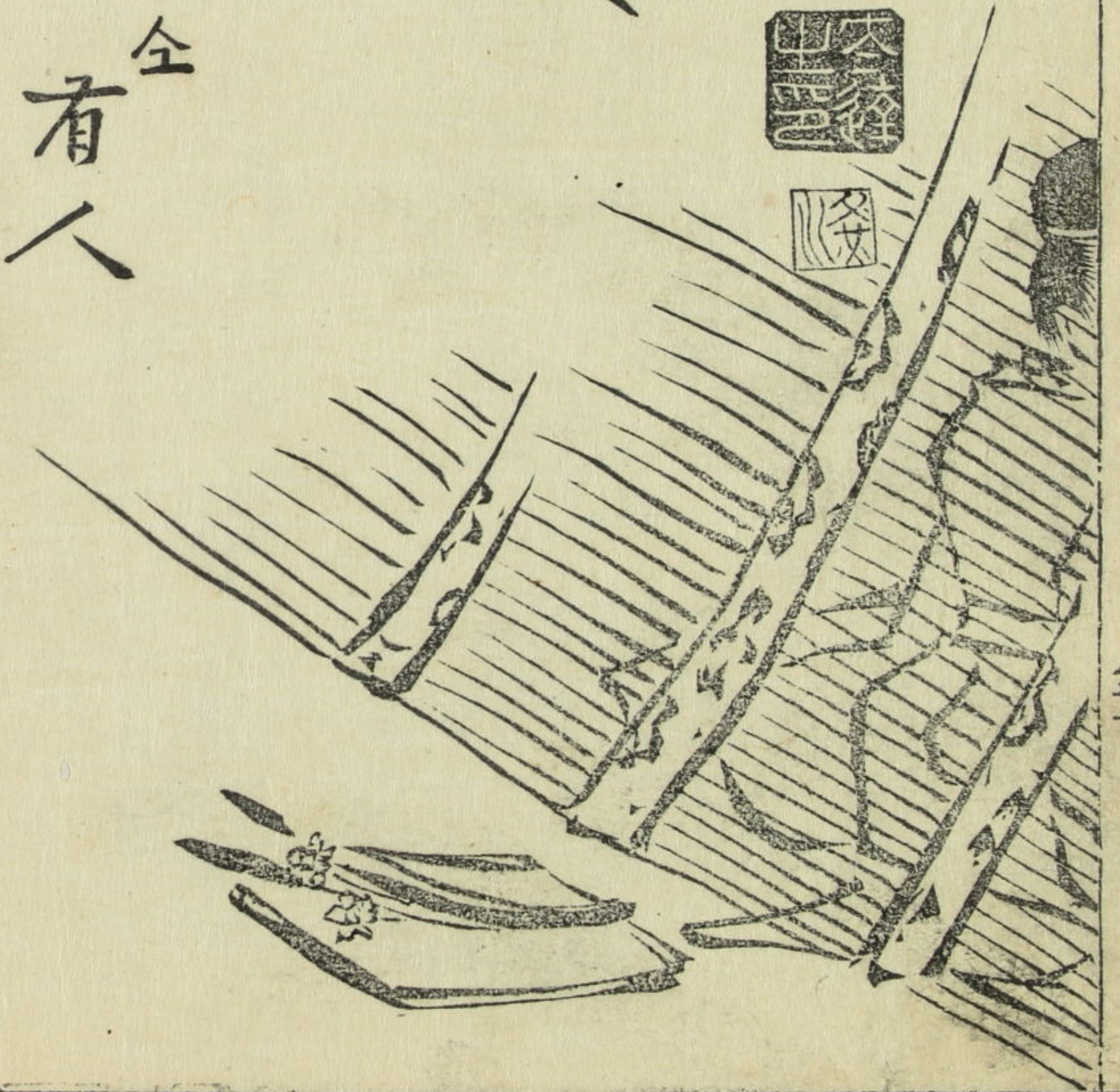
自画

一六

くわ雪也
 明雨片
 忽尔愈

有人

金平画



廿七

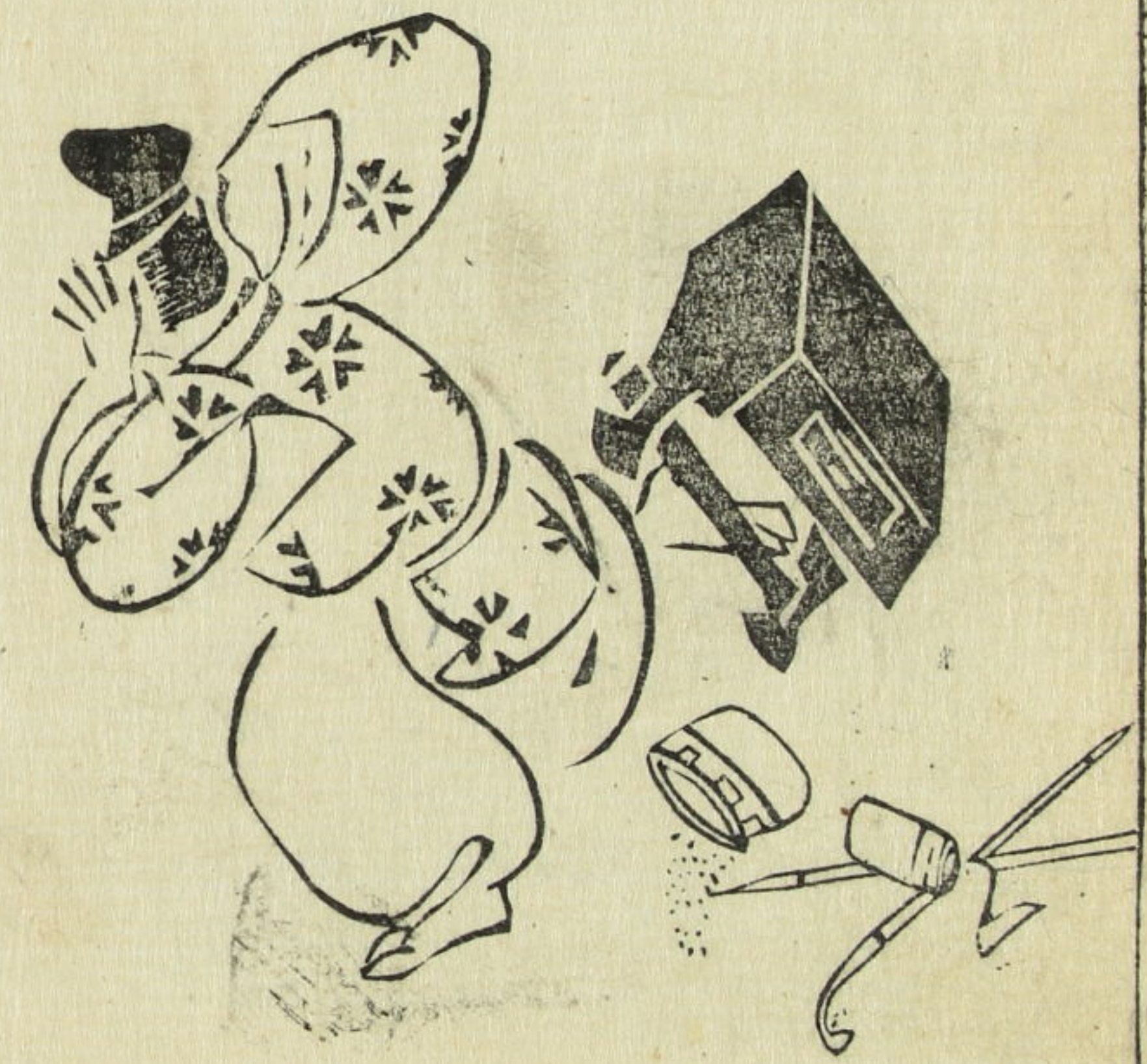


関七

新米の

類名

さくら
餅



日記

紀大自西

西の
日

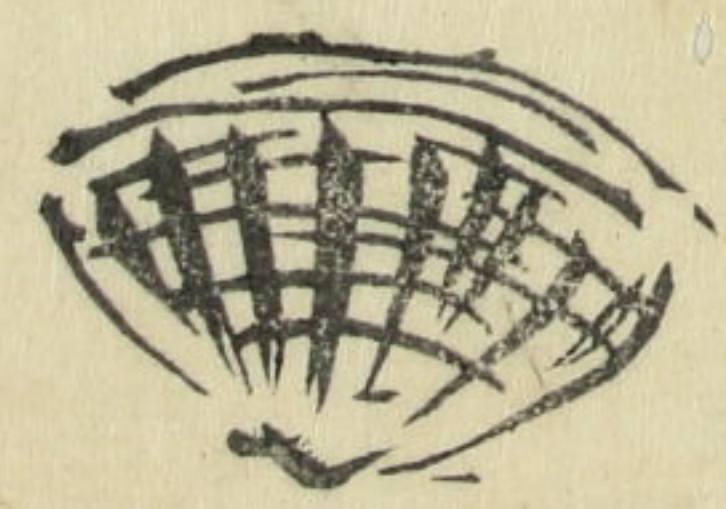
多
少

海
見

際

藤島波止候

冬
輪



石筋山系
新屋全檢富



石筋山系
新屋全檢富



石筋山系
土家山 兩奇

石筋山系
新屋全檢富



Handwritten red ink characters: 月 (Moon), 子 (Child), 女 (Woman), 人 (Person), 女 (Woman), 子 (Child), 人 (Person), 女 (Woman), 子 (Child), 人 (Person).

石切寺
浄土堂芝蘭



Handwritten black ink characters: 喜 (Joy), 澤 (River), や (Particle), 喜 (Joy), 澤 (River), や (Particle), 喜 (Joy), 澤 (River), や (Particle).



石切寺
地堂
英風



夕日
 夕日
 夕日

右列木
 世子



花の白ハ

夕日

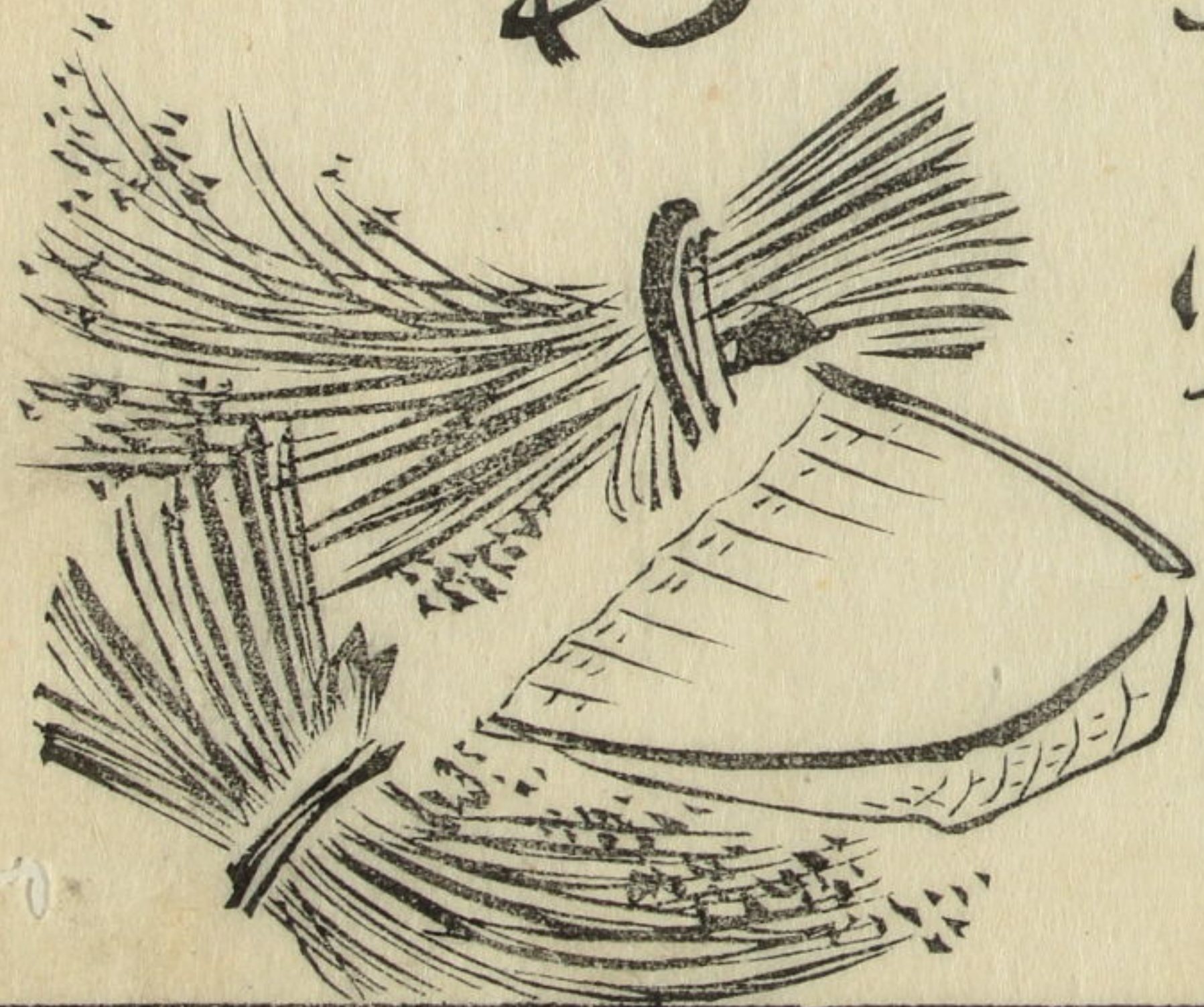
夕日

夕日

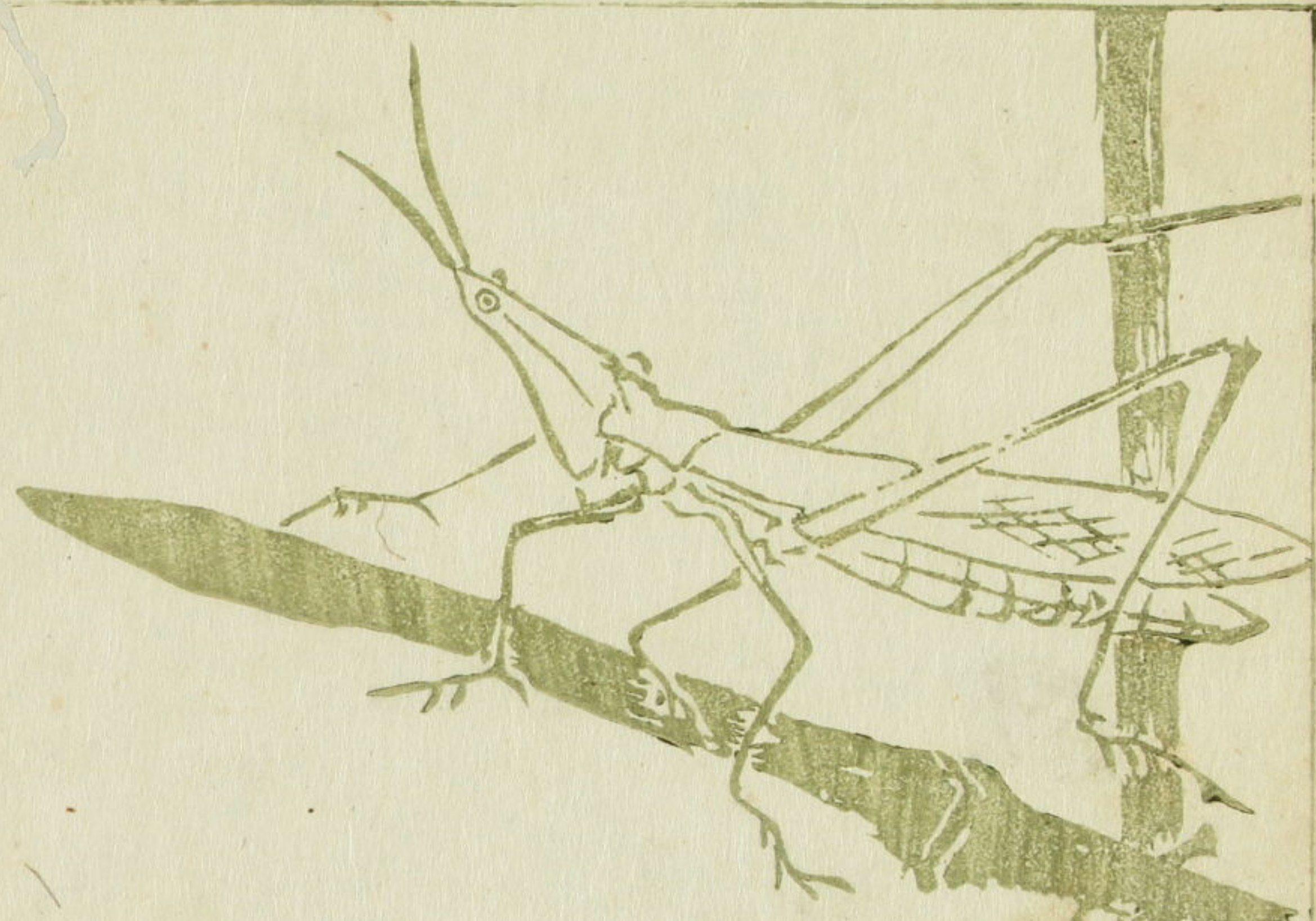
夕日

石列木
 百花樓
 妙掃

大名子
 侍のり
 新
 秋



至父



新のり

我者

咲く

草の花

石助水原

新原



輕
 春
 子
 後
 雨
 菴
 河
 靜
 意
 水



新
 慶
 二
 度
 公

八馬



多羽川車借

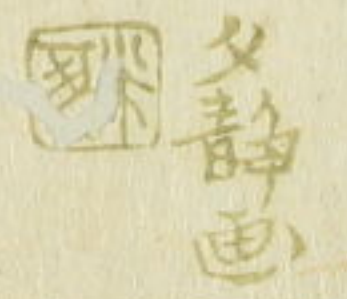
節の鳥

はり

鱧

うまゆ

連三



方津

さうり

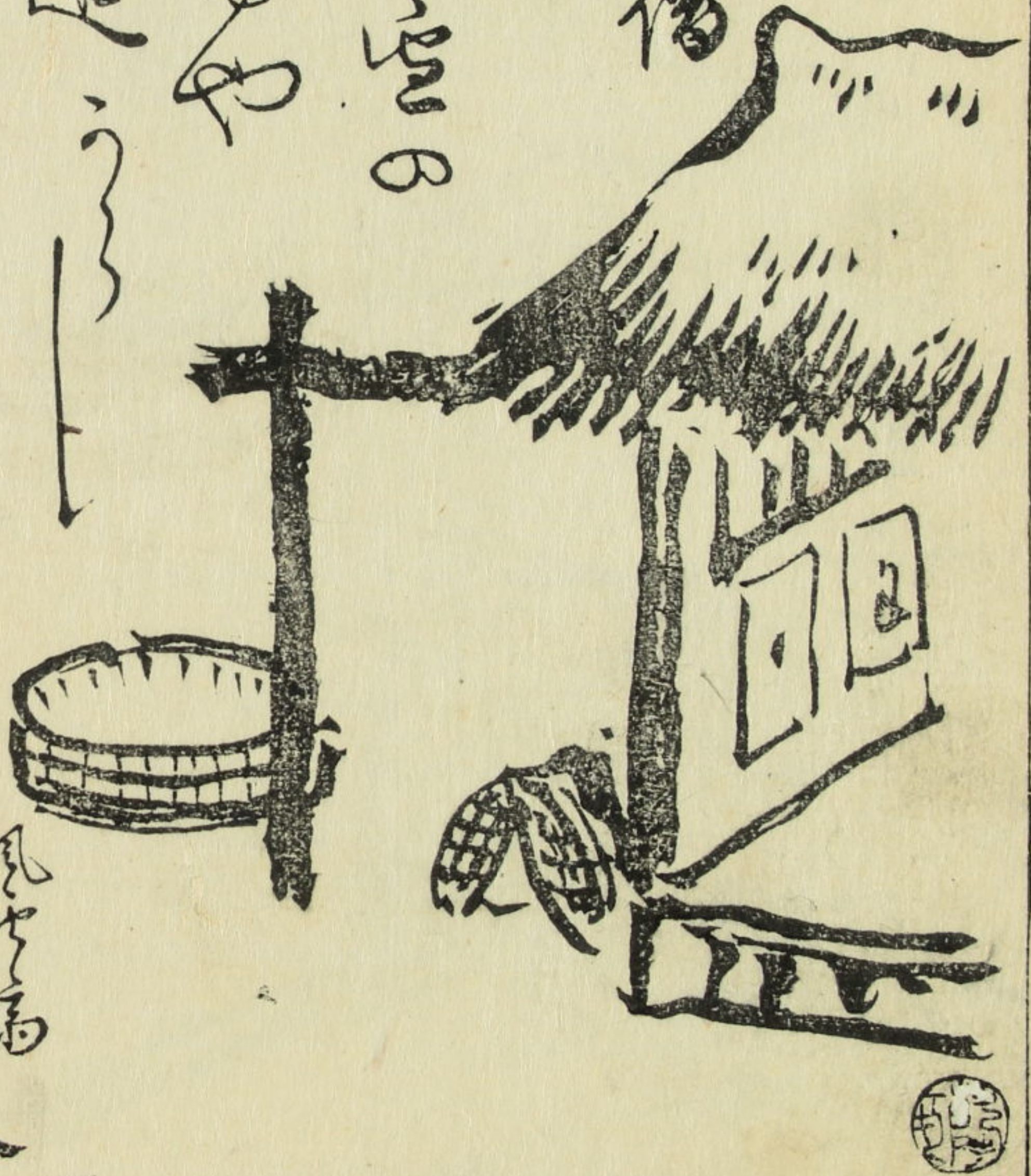
馬借

坂平八宮

栗内

追

風中
風狀

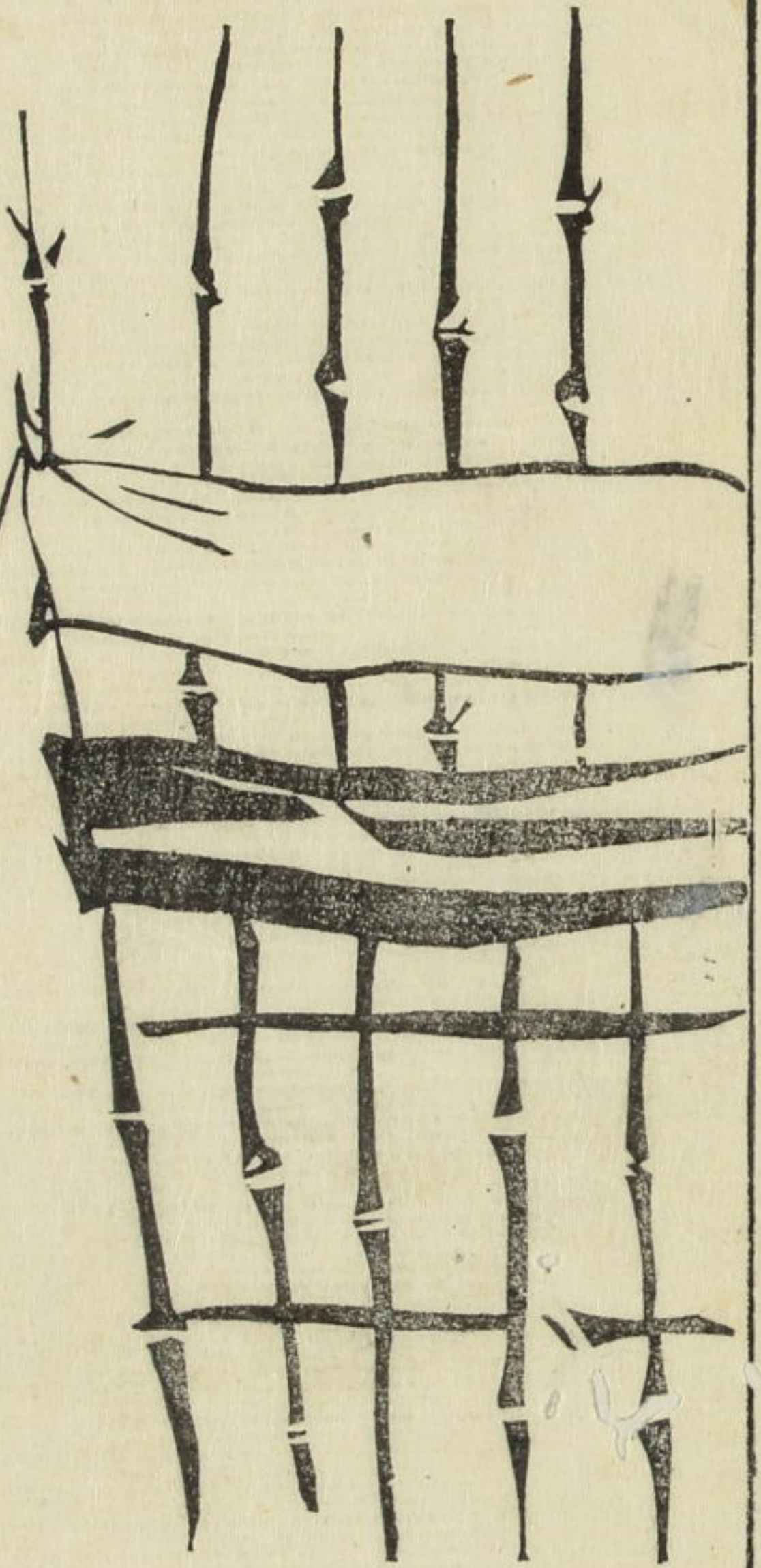


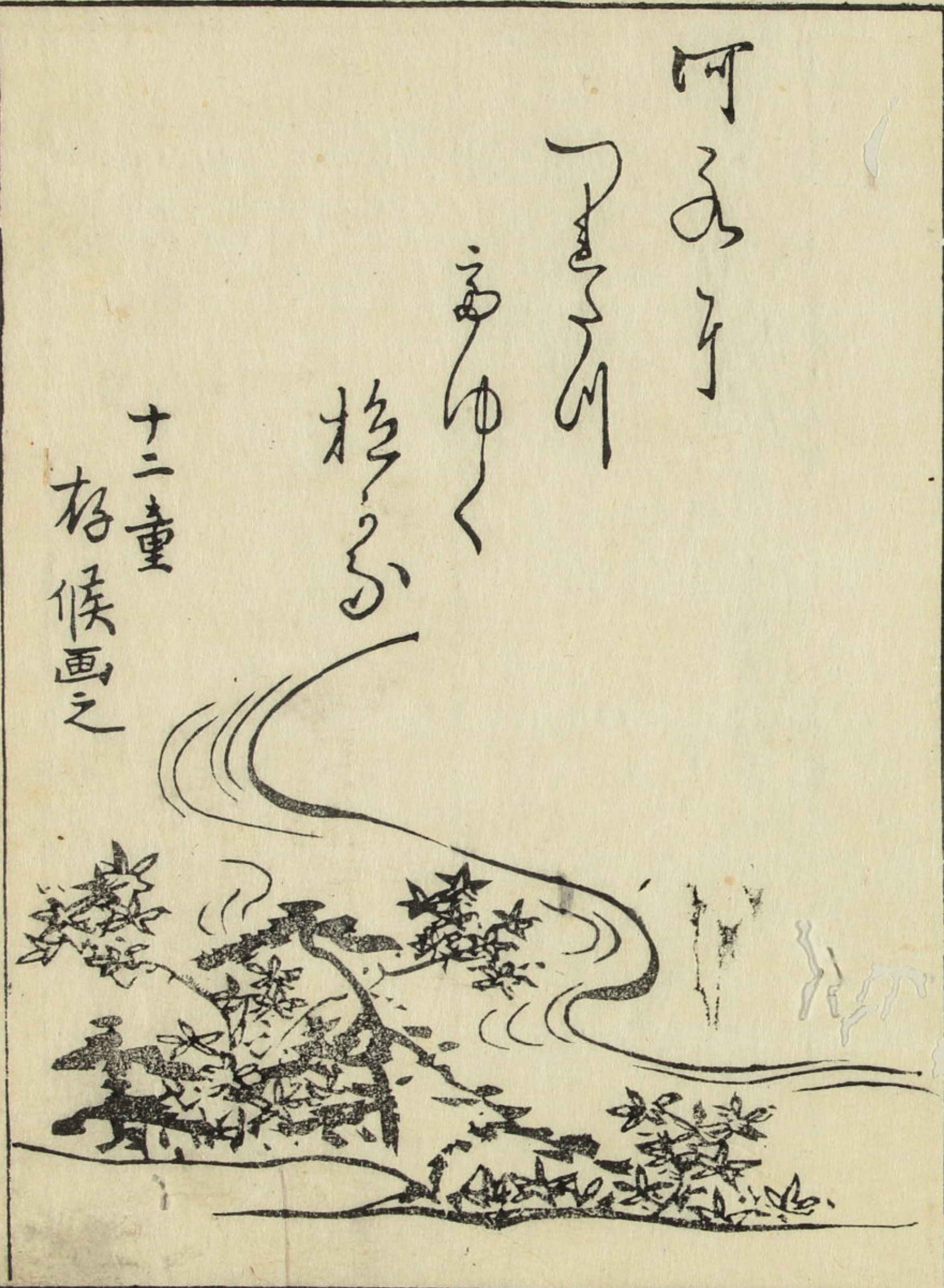
猪熊紳

紫陽州

家子明後日

糸中





河子牙

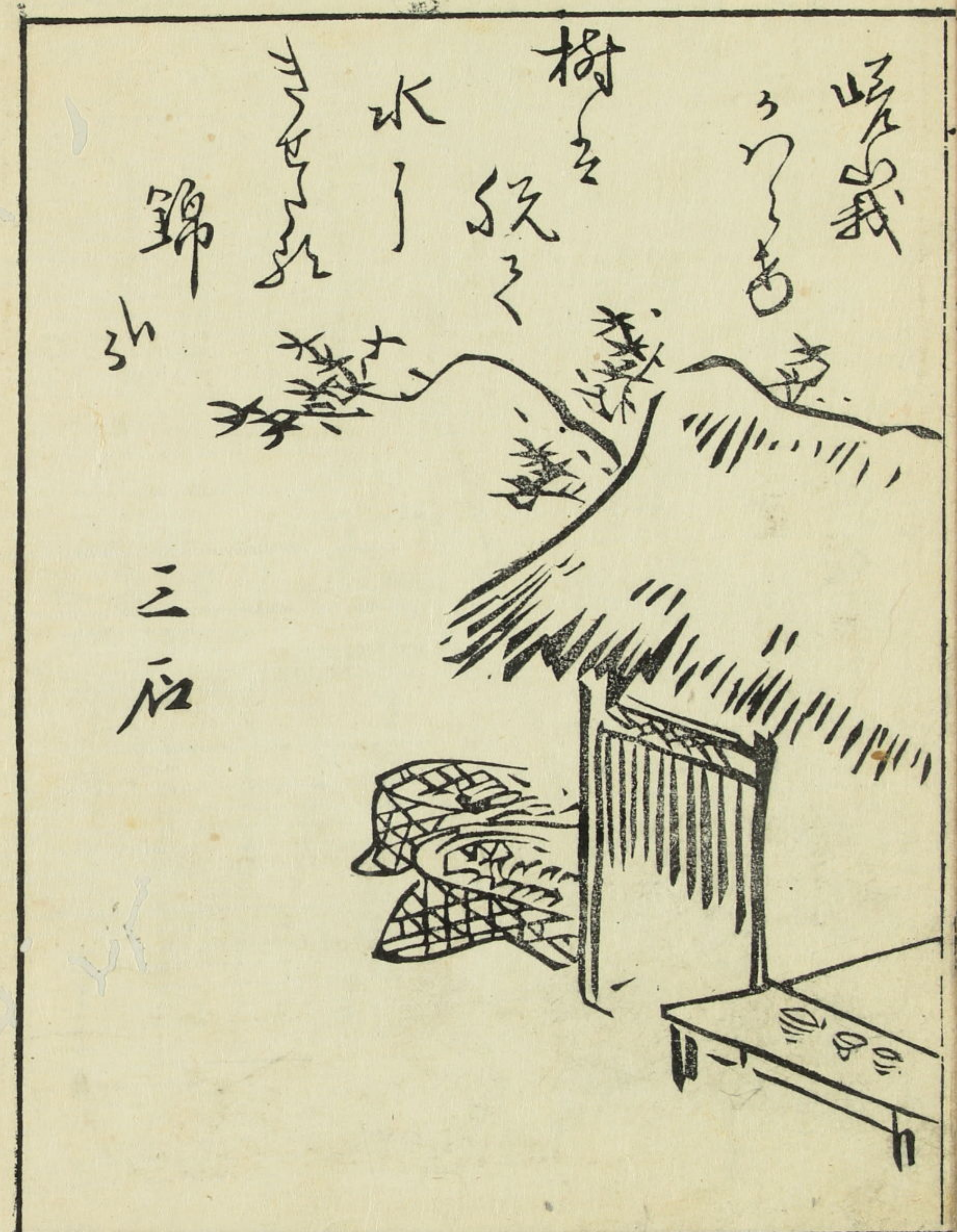
了

子

子

十二童

存候画之



岷峩

子

樹

子

水

子

錦

子

三石



宇治布

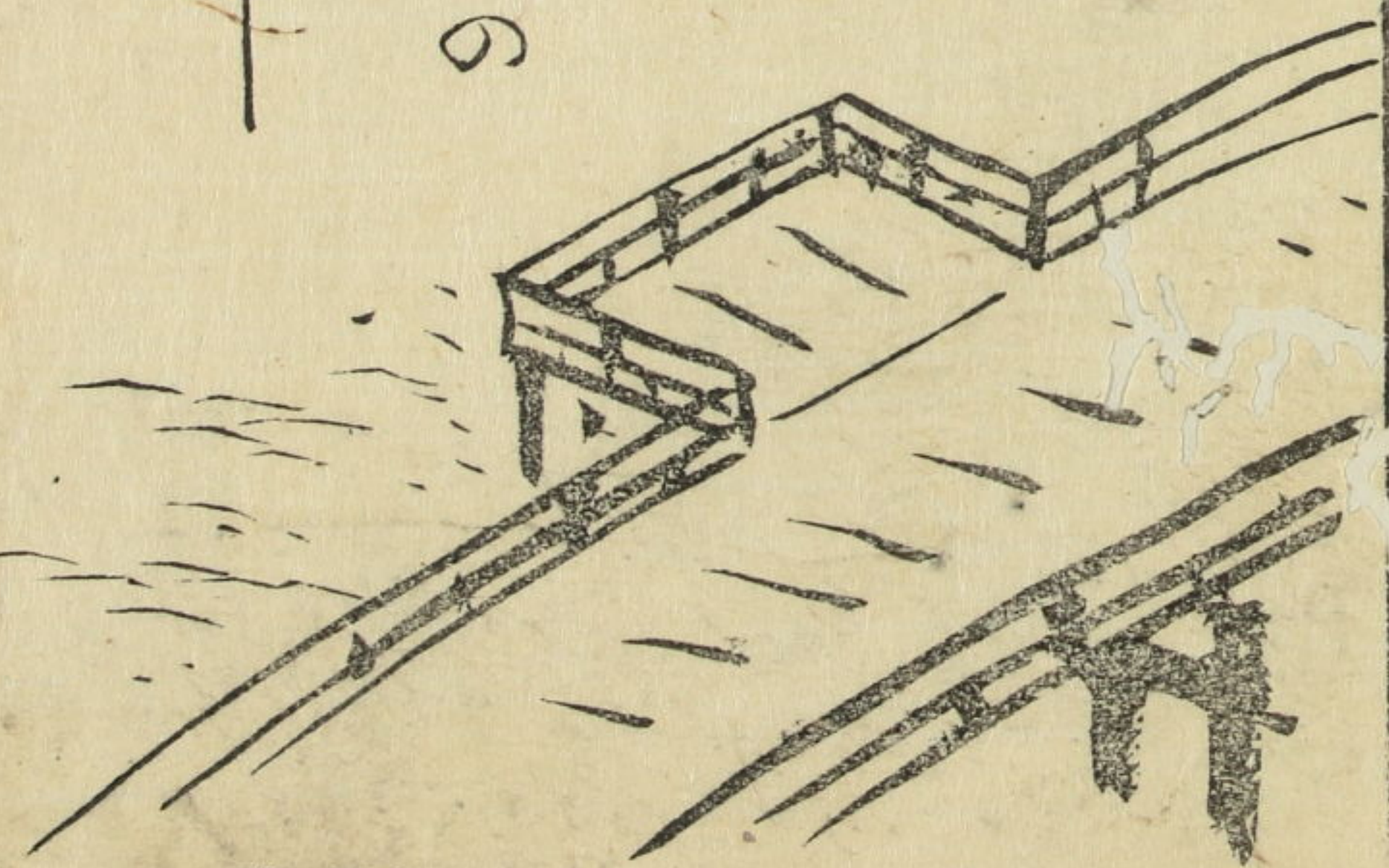
胡弓

夕谷

川の

橋

式樹



鞍馬
本葉溪

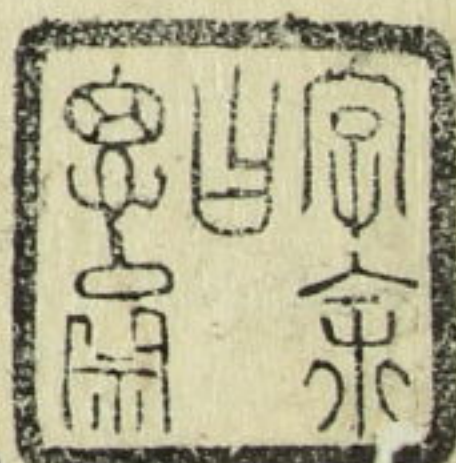
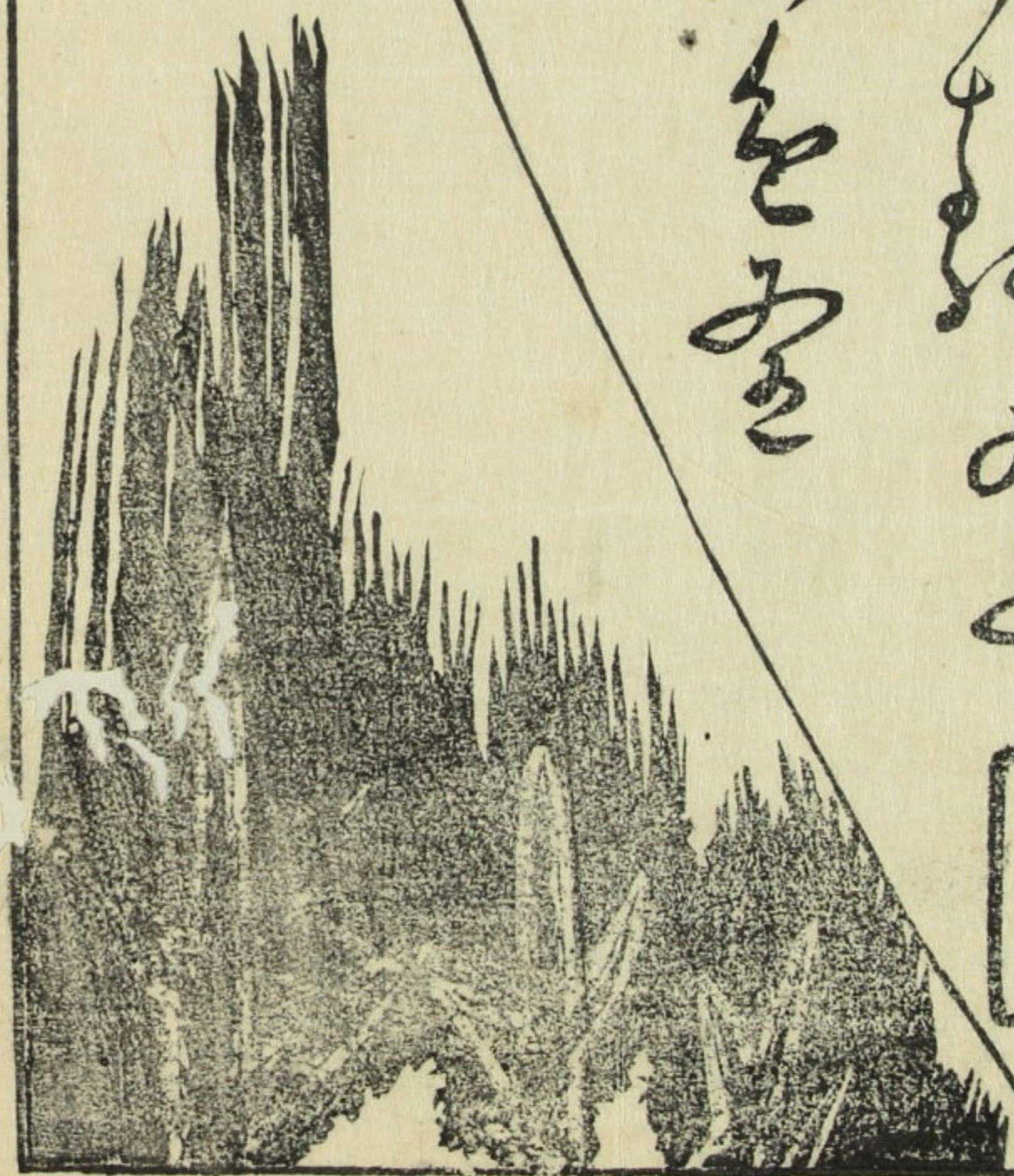
自画賛

赤松尾

たのしみ

新をみ

少謡



醍醐のうしろ

吸ひ

葉のうしろ

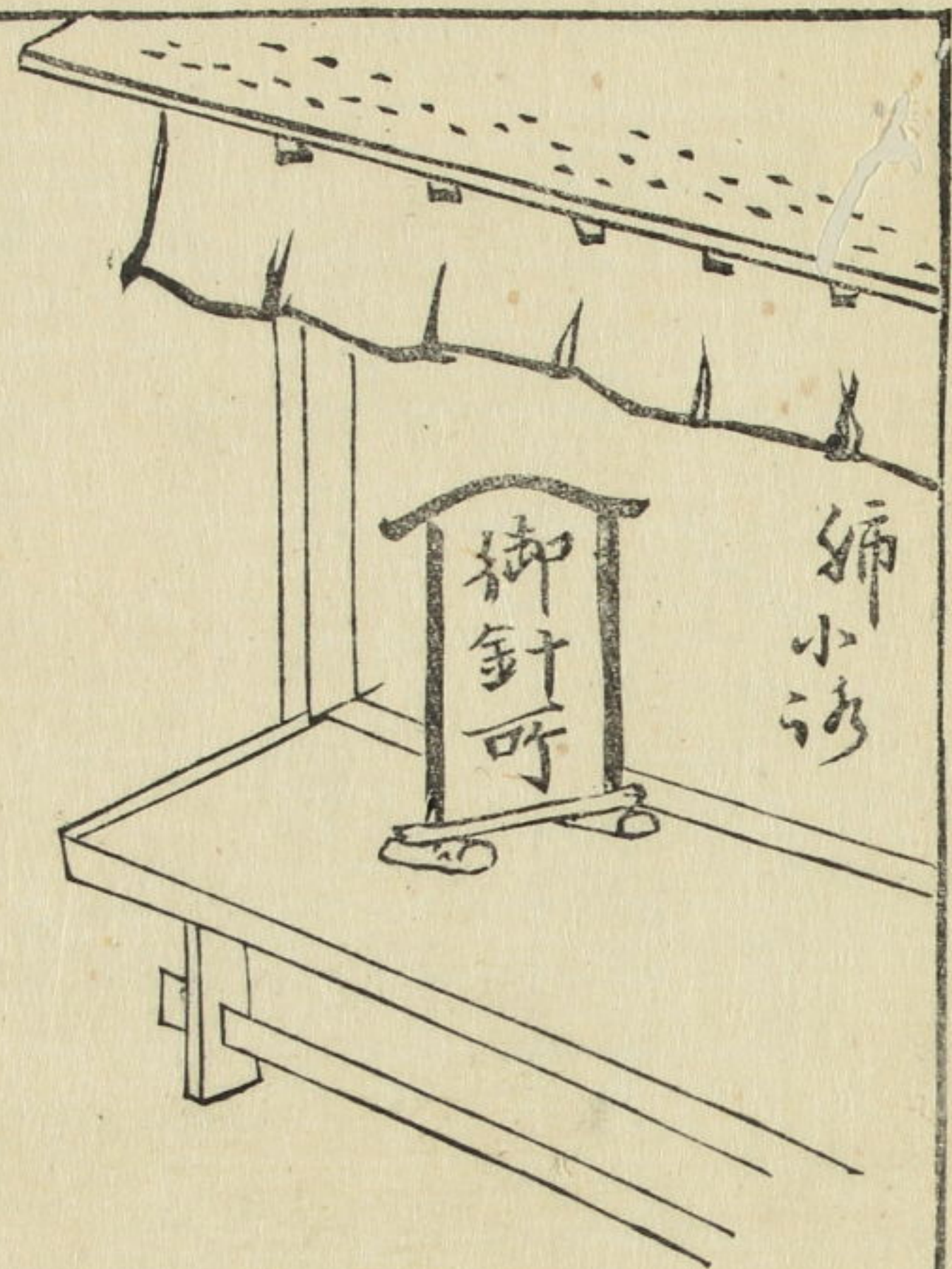
初る

織



雨葎

俊光画



御小所

御針所

山

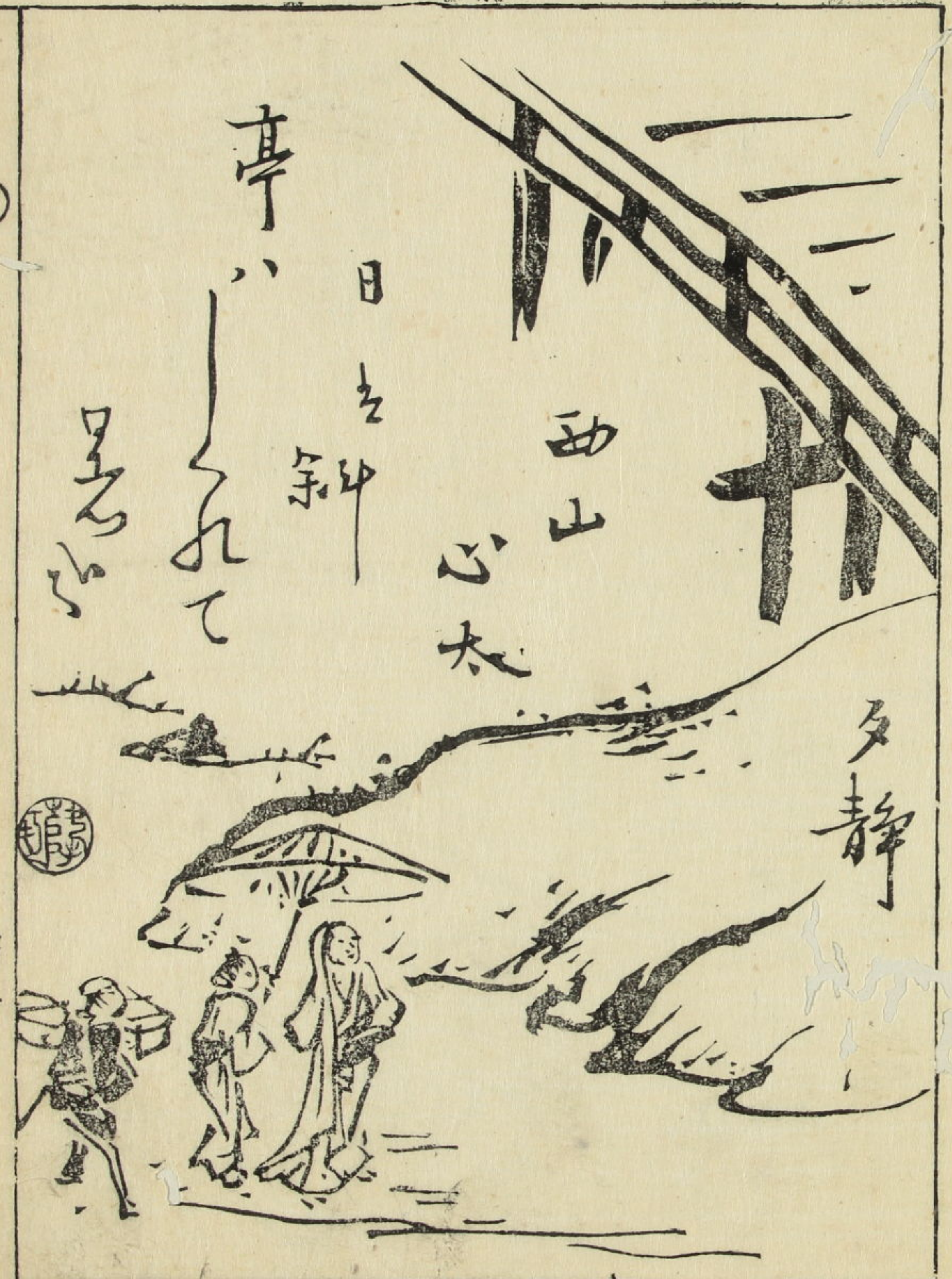
妹の道子

水柱



龍象房

紙隔



亭

日
斜

西山

心
太

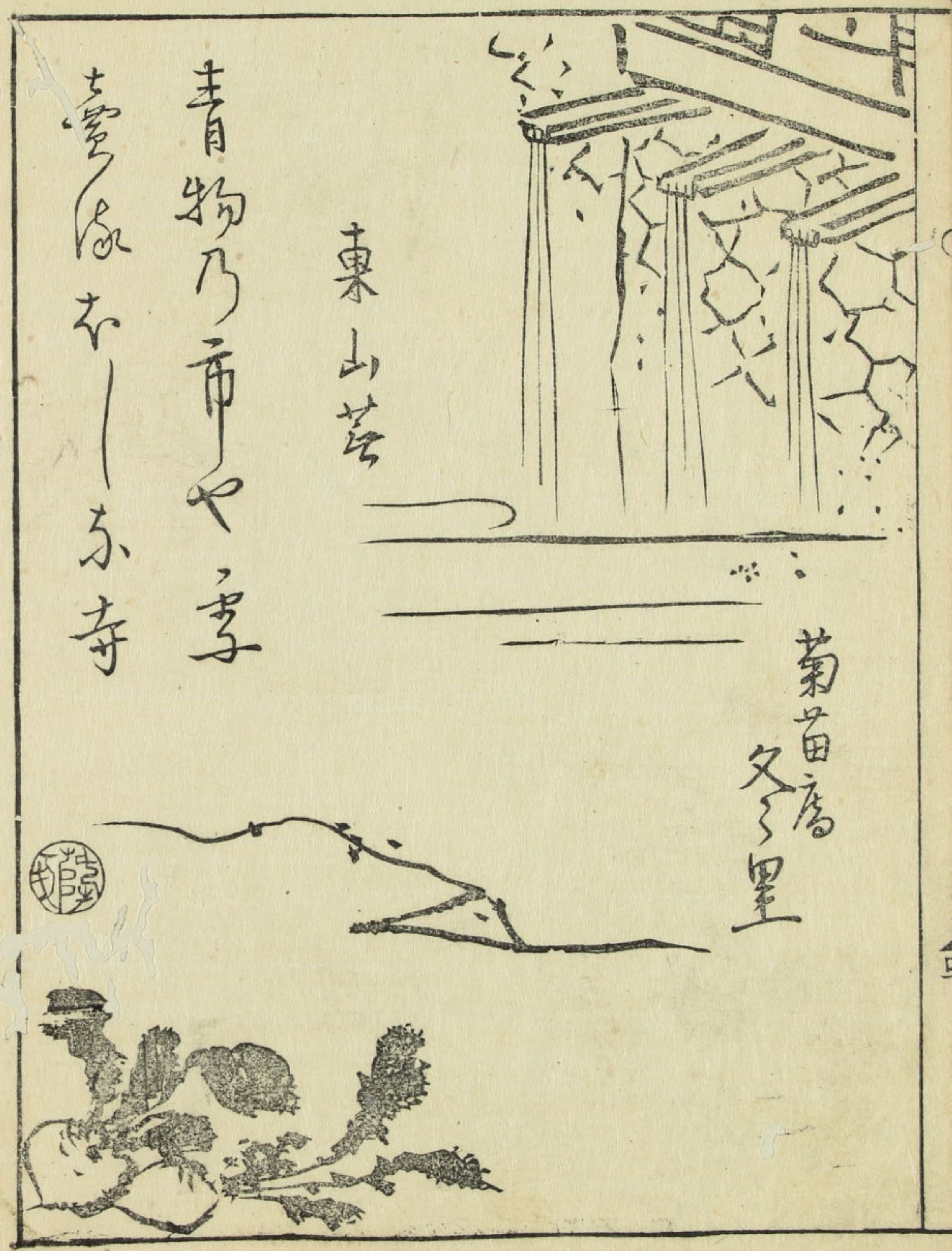
夕
静

是
心

は
れて



一
田



東山
茶

青物乃市や孝

寺
家
不
一
寺

菊
苗
房

夕
静

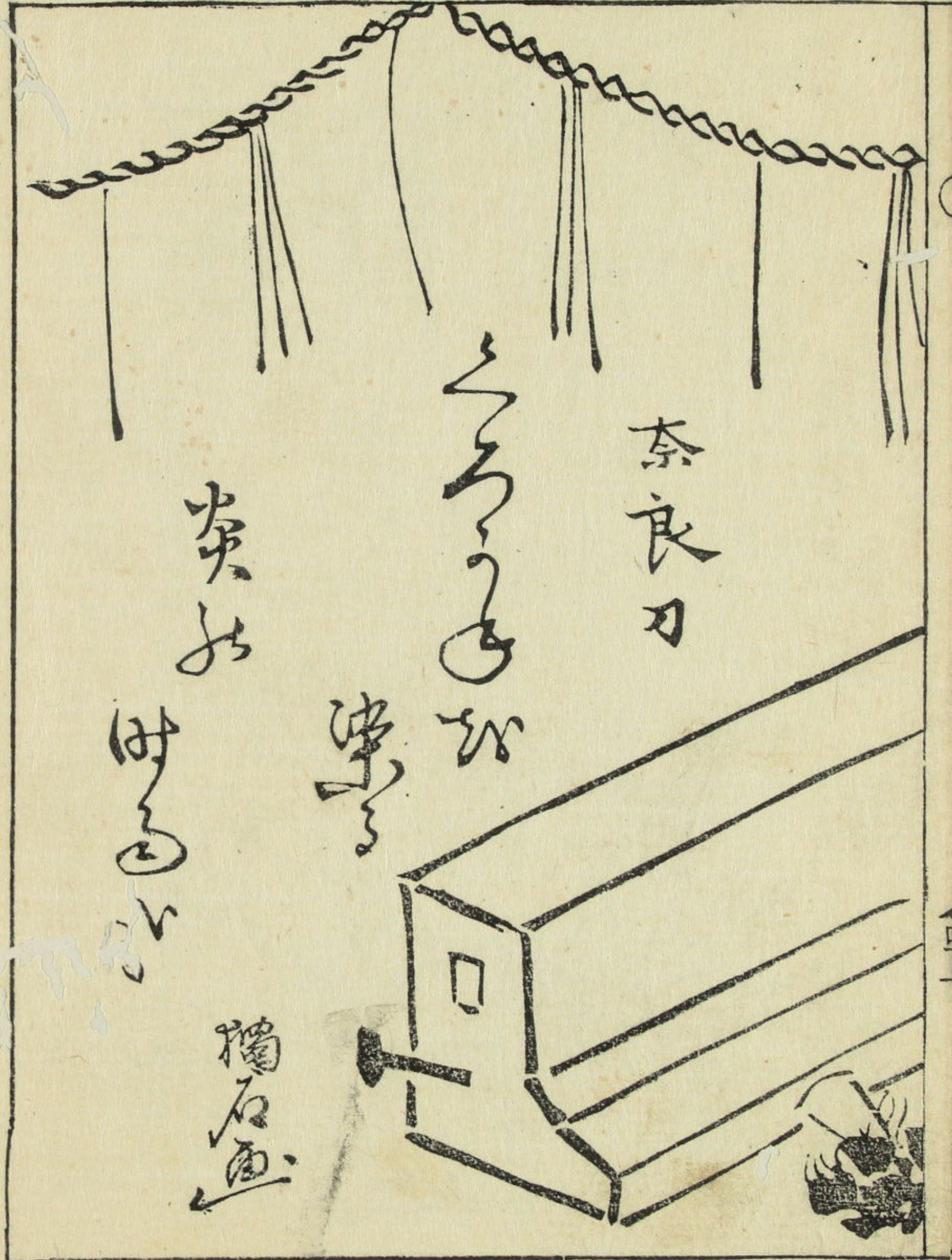


峰
 日銭
 火と出見の七みちぢ



白圭

白圭



奈良刀

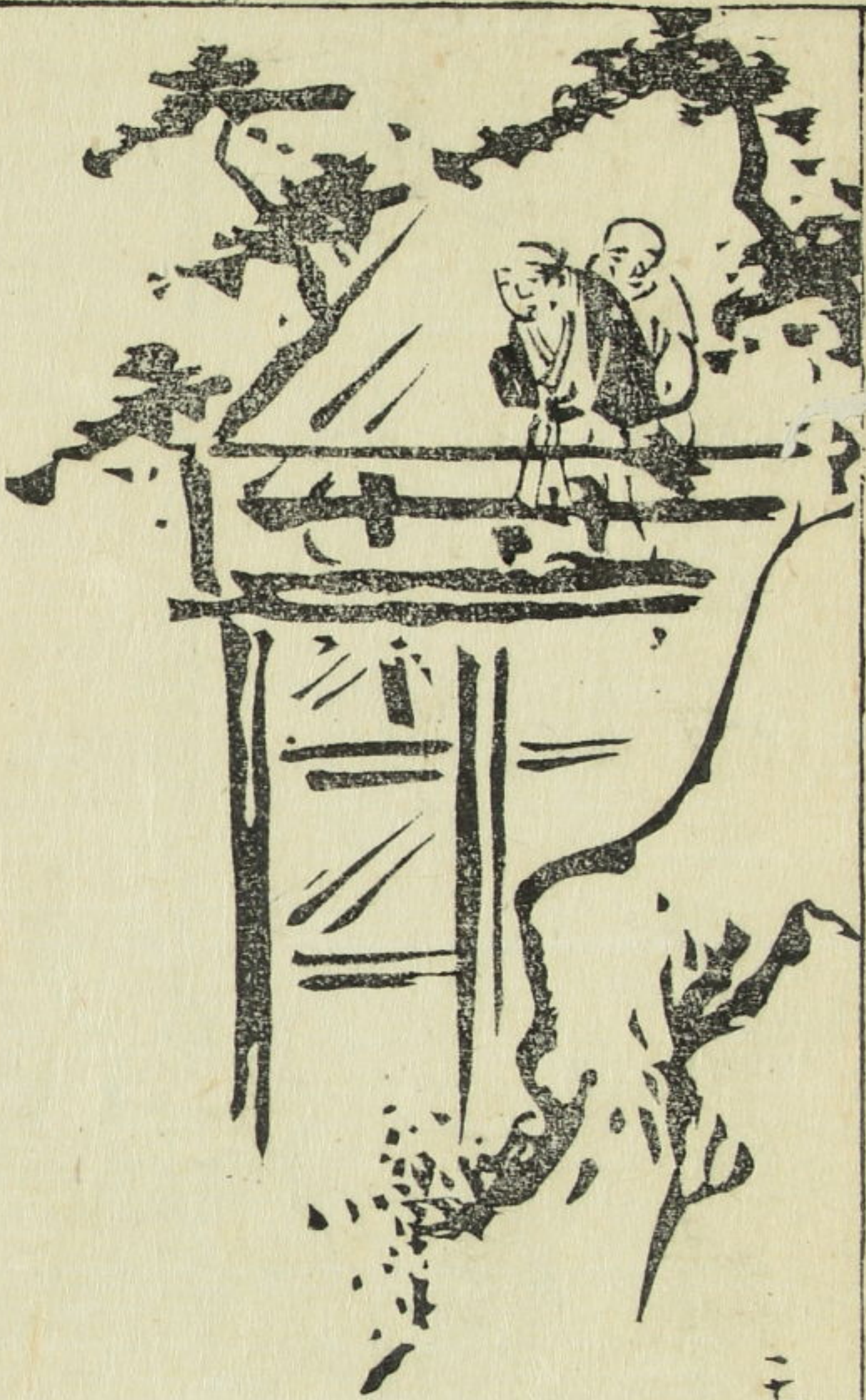
くろくろ子

津子

炎如

何子

櫛石通



吾稻菴

竿杖

菜子也也嵯峨杖
 如子也乃心一山



治世乃雲隱子臨公我乃花多
 乃安尔尔尔尔尔尔尔尔尔
 感尔尔尔尔可尔尔尔尔尔
 诸子尔尔尔尔尔尔尔尔尔
 情尔尔尔尔尔尔尔尔尔
 别尔尔尔尔尔尔尔尔尔

虚窓紙に扱ひて錦を敷きたる
は草花と添へて一向身の草花
字に法苑多し風流を奏す
半そとの句

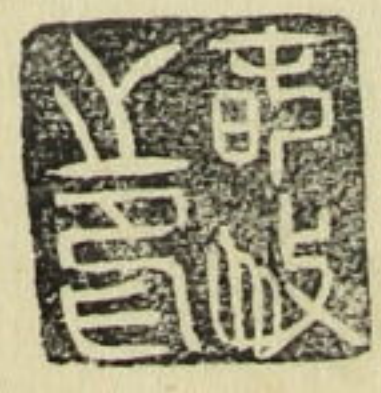
亥
冬 霜月上院

洛北
札墨庵

宋屋亭

錦はくさのままに續松のあや
けくさのままに松あふし故りあは
乃風花と心整國よりあはれて
空月が厚風浦よりあはれて
新申筆の山白の紙と墨
筆の紙と紙と紙と紙と紙と紙と紙と

一句のまゝに公家とては
あつた只の有り明の境
都よりかく隠るる
者岐需る應一とす
跋寸




西澤の夕部部部の画倉白と

集めつ始と成とす
行ふ者時予子疑まつけり也
画より出と一白あまのり
控せし一横あまのり
しりあなるら画
そとにあまのり

跋

昔の使も西より北に流るる
也。或るりたりと流るるに
流はたぬ。又流るるに
あつた。いふる。潜るる。
りい。深くもなる。
さうり。の。ま。と。い。う。か。ぬ。の。
さ。か。つ。た。あ。ら。わ。か。ぬ。

傍の山並用のたなへはさかす
後成りの方回りの山並は
ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。

千時寶曆を以て名を


千時寶曆を以て名を

